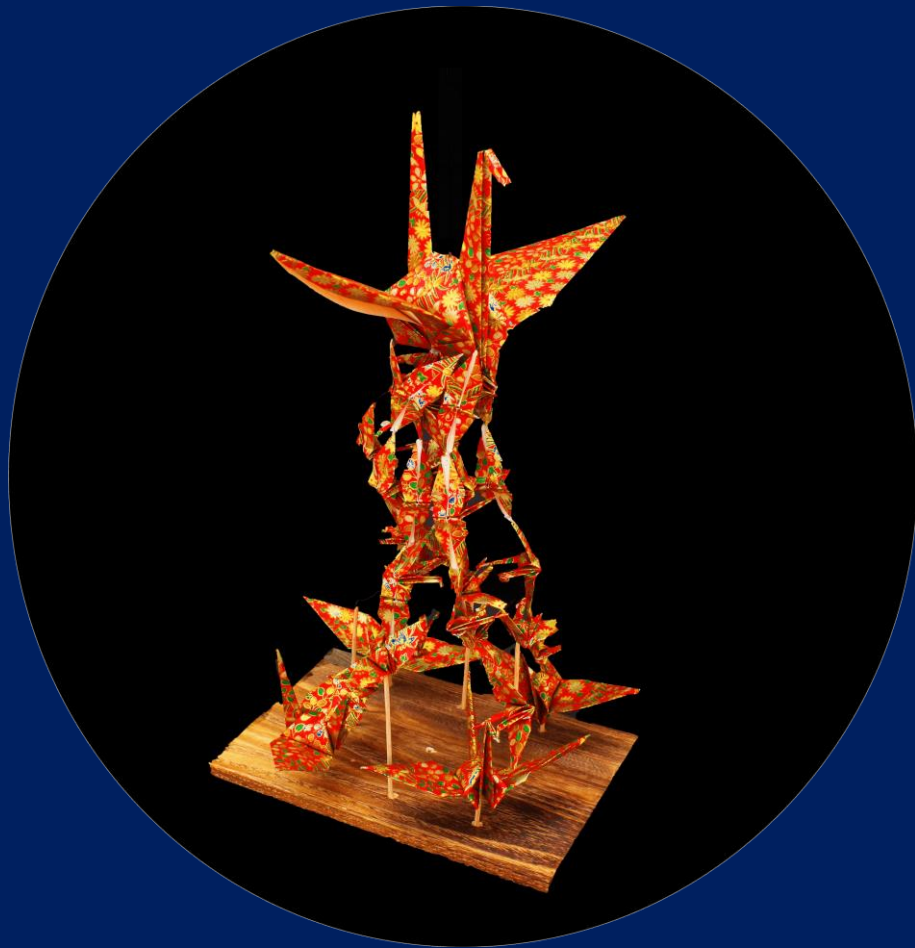


會 報

第34号



滋賀県レイカディア大学同窓会

目次

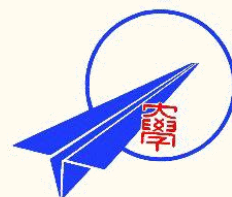
レイカディア大学同窓会の歴史	01	会員メッセージ	38
会長、学長、滋賀県知事挨拶	02	地域活動事例発表会10年のあしあと	45
大学40年の歴史と同窓会會報	05	第10回地域活動事例発表会	46
平成29年度長寿者慶祝	06	サポート隊活動紹介	50
新入会員のひとこと	08	ホームページをご活用ください	52
歓迎！新入会員のみなさん	13	各支部の歳時記	53
各支部のこの一年	14	平成29年度本部役員	58
本部トピックス	32	平成29年度同窓会組織図	59
私たちのボランティア活動紹介	33	編集後記	60

滋賀県レイカディア大学同窓会の歴史

- 1978年 9月29日 滋賀県老人大学開校式 1年制 80名でスタート
 1979年 2年制に拡充 福祉学科を文芸学科に
 1980年 9月22日 同窓会設立 10月1日 「會報」創刊号発行
 1981年 10月29日 近江八幡校舎から大津厚生会館へ
 1982年 3月8日 同窓会憲章制定
 1984年 5月16日第4回定期総会 8支部編成 同窓会会員463名
 1985年 6月 高島支部結成 (9支部に)
 1986年 5月 會報5号発行
 1988年 10月13日「米原校」開設
 1989年 3月11日 開校十周年記念式典 (於大津)
 1990年 3月26日 レイカディア振興財団設立
 1990年 9月 同窓会結成十周年
 1991年 10月10日 同窓会結成十周年記念式典「青銅花瓶贈呈」
 1993年 7月30日 大津校舎から長寿社会福祉センターへ (新設)
 10月 滋賀県レイカディア大学に改称
 校歌制定 芥川賞受賞作家の高城氏作詞
 校章制定 滋賀大秋元教授デザイン (人間の夢の飛翔を象徴する紙飛行機)
 1997年 6月11日 定期総会 (會報15号) 彦根・愛犬支部→湖東支部へ、湖東支部→中部支部へ
 1998年 8月29日 開校二十周年記念行事
 1999年 10月13日 第一回支部対抗グラウンドゴルフ大会
 2003年 4月 1日 レイカディア振興財団→県社協に統合
 2006年 5月13日 同窓会創立二十五周年定期総会
 2009年 10月30日 県が休校宣言 11月26日 嘉田知事面談 休校撤回交渉
 2010年 5月13日 休校撤回 継続決定 10月 草津校サポート隊発足
 2011年 4月 米原校サポート隊発足
 5月17日 定期総会 (同窓会会則の全面見直し)
 同窓会創立三十周年記念式典 第13回親善グラウンドゴルフ大会
 9月 1日 草津校プレ大学祭ステージ演芸に参加
 2012年 同窓会創立三十周年記念「會報第28号」(特集号) 発刊
 同窓会活性化対策アンケートの実施
 第35期生入学 草津 びわこ環境学科,健康づくり学科,米原 北近江文化学科,健康づくり学科
 草津校第1回大学祭
 2013年 米原校第1回大学祭、草津校第3回大学祭
 大津支部のボランティア活動に対し大津市から感謝状授賞
 2014年 10月 同窓会ホームページ開設
 2017年 10月 第40期生入学



十周年記念で贈呈された
「青銅花瓶」



制定された校章

ともに学ばん 爽やかに・ともに遊ばん 麗しく・ともに生きなん 限りなく

滋賀県レイカディア大学同窓会
会長 堀江 勇夫



昔、中国で四季を色で表す文化があり、日本に伝わって私たちの世代では、日常会話で常套的に用いますが、ある前途有為な青年が地域の高齢者を敬う会で祝辞の冒頭に引用されたので、改めて人生を回想し、行く末に思いを致してみたく思います。

春は青春で青（20歳までで多感）、夏は朱夏で赤（40歳までで情熱）、秋は白秋で白（60歳までで成熟）、冬は玄冬で黒（80歳までで枯淡）。さて、この先はどうなるのでしょうか？

この世の森羅万象は、すべて輪廻の法則で動いています。それならば人生において、次は当然に青春への回帰しか有りません。会員それぞれに趣深い生き方を思惟（しゆい）して参りましょう。

『ともに学ばん 爽やかに・ともに遊ばん 麗しく・ともに生きなん 限りなく』

私は、今会長という役割を担わせて頂いていることをご縁として、レイカディア讃歌を歌い上げる機会に恵まれています。就中掲出の三文節は「人生に余生はない」とは言うものの、その余生を満喫するための要諦を凝縮した言葉ではないかと強く思うのです。

伝統ある滋賀県レイカディア大学同窓会の、活動全般を通じて「ともに学び、ともに遊び、ともに生きる」ことのできることは、これぞ正に至福の三次元ではないでしょうか！

その上に「爽やかに、麗しく、限りなく」と来るからたまりません！それにもう一つ、「大らかに」を付け加えるとすれば、それはもう「佛恩（ぶつとん）の境地」です。

さて、2017年度もいよいよ第3四半期活動へと移ってまいります。同窓会本部に於きましては大きな行事のすべてを終わり、2018年度の総会の議案書作成準備に取りかかることとなります。

そこで任期満了を間近に控えて今後の取り組みを、新たな気持ちで確かめ合っておきたいと思っております。本年度も「地域貢献活動事業・組織活性化事業・広報活動事業・運営事務事業・自己研鑽事業」に、創造性を重んじる視点を加味して、重点事業を鋭意進めてまいりました。

①私たち同窓会員の生みの親、いわゆる母校滋賀県レイカディア大学との連帯感、否それ以上の一体感を醸し出すことを願って、同学学長との懇談会を定期開催することに合意しました。これにより魅力有る同窓会づくりに関して、大学との関係性において朗報が得られる機会となることを願っています。

②私たち人間の欲求階層の究極は自己実現です。その思いを同窓会員は人一倍強く抱かれています皆さんの集まりではないでしょうか。学びながら、遊びながら、生きながら、そこを目指して生き甲斐と致しますよう願っています。

③組織のトップやヘッドの最大の役割は、後継者の育成だと教わります。ホームページの充実と継続性を維持するために、HP管理班長の後継者の発掘は喫緊の課題です。我こそはとの名乗りを頂ければ幸いに存じます。

④男女共同参画の提唱と実現については、次期も引き続き重点課題と位置づけております。各支部の各部門の編成は、性別に偏りのない構成となりそれが本部への波及効果となって及ぶことを願い本部におきましても会則に則ってその実現に努力して参ります。

⑤同窓会の社会的認知度の高揚を図ることは喫緊の課題です。今年度は初めて知事・副知事・県担当部局・県社協担当者との、面談の機会をセッティングして頂けて、県のツートップに本会の存在を強く印象づける場を持つことができました。またマスメディアへのアプローチの重要性に鑑みて会則の分掌条項へ規定する改定の協議に入っています。

⑥同窓会の法人成り（NPO法人・一般社団法人）については、今立ち止まって考える期間としていますが、継続的に取り組みながら会員のコンセンサスを得るべく励んで参ります。過日関西シニア大学広域連合集団集中講義で、NPO法人成りの成功例に特化して学習してきました。

⑦会則の改定については、事務局と総務部会で今期中に改定成案を得て頂くことになっています。「前(さき)に生まれん者(もの)は後(のち)を導き後に生まれん者(ひと)は前を訪(とぶ)らえ」との先人の教えを謙虚に戴きながら、役員並びに会員の皆さまの絶大なるご協力により、願われている実績を積んで参ります。そしてそれを、同窓会の大切なレガシーとして、新体制へ引き継いで参ります。

一億総活躍社会の先頭に立って

滋賀県レイカディア大学
学長 渡邊 光春

滋賀県レイカディア大学同窓会會報「第34号」の発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて日々ご活躍のこととお喜び申し上げます。また日頃より本学の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、わが国の平均寿命は毎年延び続け、今や「人生100年時代」と言われています。

私たちは、まさに高齢社会の真ただ中に生きています。このような状況の中で、お住いのそれぞれの地域で日々、精力的に地域活動に専心努力されておられる同窓会の皆さまの精悍なお姿に深く敬意を表する次第でございます。

このような皆さまの地域活動に象徴されるように、時代は高齢社会だからこそ年齢に拘わらず活躍し続けられる一億総活躍社会を求めています。願わくは、本学を卒業された同窓の皆様には、この一億総活躍社会の先頭に立って牽引する生涯現役のパワフルで格好いい輝くシニアであり続けていただきたい、自信をもって社会に一石を投じる素敵な万年青年として今後も志を貫いていただきたい、学長として、このように節に願うものであります。

どうか、今のこの時代をレイカディア大学同窓生として、高い誇りと揺るぎなき志を持って、皆さまの輝かしいセカンドライフをはつらつと謳歌していただきたいと思っております。

本学といたしましても、これからの時代が求める新しい大学、より一層魅力ある大学づくりに日々邁進する所存であります。

同窓会の皆様には、今後とも、大所高所から貴重なご意見やご提言をいただき、今後も本学をより一層お支えいただき、ご協力を賜れば誠に幸いです。

最後になりましたが、同窓会の今後のますますのご発展と会員皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして、発刊に寄せてのご挨拶といたします。



琵琶湖新時代 ～滋賀からつくる新しい豊かさ～

滋賀県知事 三日月大造



明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日頃から、レイカディア大学の運営に対し、多大な御支援、御協力を賜り、誠にありがとうございます。また、卒業後も在学生への支援や大学運営への御協力を賜って

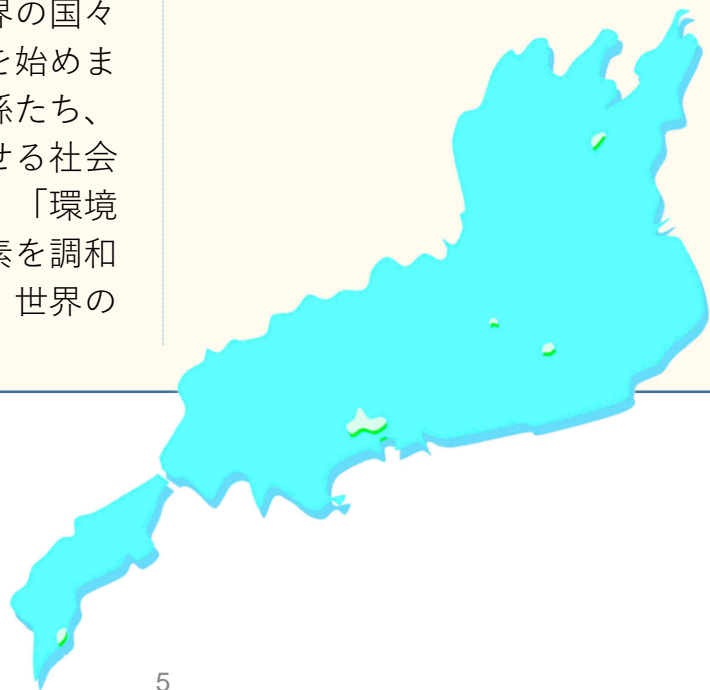
おりますとともに、それぞれの活動を通じて豊かな地域づくりに御尽力いただき、心から感謝申し上げます。

さて、急速なグローバル化やICT・人工知能の進化、人口減少といった歴史的な転換点を迎えている時代にあって、本県では、自分だけ、今だけ、モノだけの豊かさではなくすべての人が将来も持続的に、「新しい豊かさ」を心で実感できる滋賀を築いていく取組を進めています。この持続可能な社会づくりへの挑戦を「琵琶湖新時代」と表現し、世界とのつながりも意識しながら多様な立場の方々との連携で取り組んでいます。昨年1月には国連で採択された17の持続可能な開発目標「SDGs」への参画を表明し、世界の国々と共通の目標を持って取り組む動きを始めました。この共通の目標は、子どもや孫たち、その先の世代の皆さんが幸せに暮らせる社会をつかっていくために「経済成長」、「環境保護」、「社会的包摂」の3つの要素を調和させながら、「誰一人取り残さない」世界の実現をめざすものです。

本県においては、近江商人の「三方よし」や糸賀一雄先生の「この子らを世の光に」など、先人から受け継いできた「近江の心」を大切にしながら「SDGs」を一つの物差しとして活用し、誰もが居場所と出番を持ち、活躍できる社会づくりを進めてまいりたいと考えております。

各地域社会においては、人々の暮らしを見守り、支え合う人の力が大変重要です。会員の皆様には、日頃より、地域のリーダーとして、地道な活動の実践により、人々が共に支え合う滋賀らしい地域づくりに貢献いただき、大変心強く感じております。これからも、地域づくりの牽引役として活躍されることを期待申し上げますとともに、いつまでも健康で生き生きと活躍される皆様のお姿を我々次の世代が今後目指す姿として、励みとし、学ばせていただきたいと存じます。皆様が、長年培ってこられた知識、経験、技術は大変重要な財産であり、今後も魅力ある地域づくりに向けて、より一層の御理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、同窓会の今後のますますの発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



レイカディア大学40年の歴史と同窓会會報

滋賀県老人大学は巻頭の歴史にある通り、昭和53年に近江八幡校に創設され、大津校、米原校、そして草津校で滋賀県レイカディア大学となり、
このたび、第40期生を迎えました。

第1期の卒業、そして昭和55年に同窓会が設立され、この年に會報の創刊号が発行されました。発刊の歴史をご覧ください。キリの期ごとに記念号が発刊され、今号で第34号となります。

同窓会の歴史、先輩たちの歴史を示す33冊

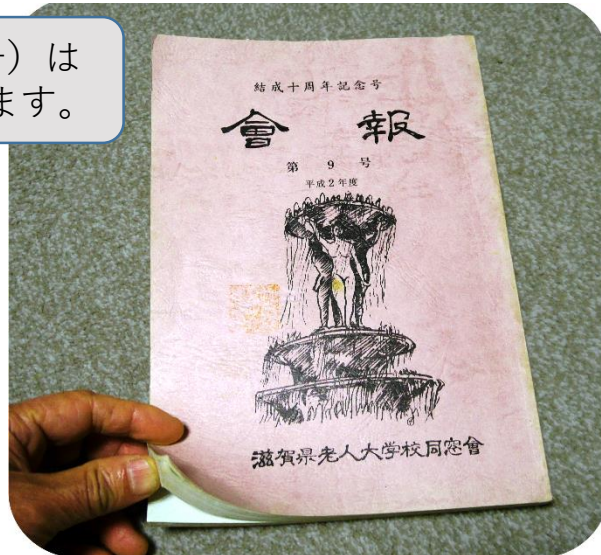


中央に創刊号と直近(33)号、左から時計まわりに32号まで

同窓会會報の歴史

會報号	年度
1号	昭和55年
2号	昭和57年
3号	昭和58年
4号	昭和59年
5号	昭和60年
6号	昭和62年
7号	昭和63年
8号	平成01年
9号	平成02年
10号	平成03年
11号	平成04年
12号	平成05年
13号	平成06年
14号	平成07年
15号	平成09年
16号	平成10年
17号	平成11年
18号	平成13年
19号	平成14年
20号	平成15年
21号	平成16年
22号	平成17年
23号	平成18年
24号	平成19年
25号	平成20年
26号	平成21年
27号	平成22年
28号	平成23年
29号	平成24年
30号	平成25年
31号	平成26年
32号	平成27年
33号	平成28年
34号	平成29年

結成十周年記念号（第9号）は278ページもあります。



現在も草津校ロビーに展示しています

平成3年10月5日、滋賀県老人大学同窓会10周年記念式典において同窓会並びに在校生の尊いご芳志による協賛金の一部として制作、レイカディア大学へ寄贈された。
式典参加者 300余名
学長、稲葉知事、来賓（国会議員、滋賀県議会議員）
記念講演 曾野綾子氏



青銅大花瓶

平成29年度 長寿者(米寿)慶祝

所属支部	受賞者氏名	卒校	卒期	学科	生年月日	住 所
大 津	佐瀬 敏郎	草津校	26期	園芸	昭和5年5月5日	大津市
	藤田 政一	草津校	15期	園芸	昭和5年5月23日	大津市
草津・栗東	高田 伍一郎	草津校	23期	文芸	昭和5年1月21日	栗東市
	行岡 勇	草津校	23期	文芸	昭和5年5月27日	草津市
守山・野洲	船橋 静野	草津校	21期	文芸	昭和5年1月29日	野洲市
	酒井 晴三	草津校	19期	園芸	昭和5年4月1日	野洲市
	河村 利逸	草津校	19期	園芸	昭和5年10月15日	守山市
近江八幡	岡谷 龍一	米原校	22期	園芸	昭和5年2月13日	近江八幡市
中 部	細井 満佐子	米原校	20期	園芸	昭和5年11月25日	近江八幡市
湖 東	草野 一二三	米原校	13期	園芸	昭和5年7月15日	犬上郡多賀町
	鈴木 君江	米原校	15期	生活	昭和5年2月13日	犬上郡甲良町
	藤 一重	米原校	15期	生活	昭和5年4月20日	犬上郡甲良町
	柴崎 英	米原校	15期	文芸	昭和5年9月5日	犬上郡甲良町
	北村 昌子	米原校	23期	生活	昭和5年8月20日	犬上郡豊郷町
湖 北	西堀 蔦子	米原校	14期	生活	昭和5年6月23日	米原市
	西村 てる子	米原校	14期	生活	昭和5年2月2日	米原市
	大橋 裕美	米原校	17期	文芸	昭和5年8月8日	長浜市
	山岡 美和子	米原校	17期	生活	昭和5年12月18日	長浜市
	柴田 弥蔵	米原校	18期	文芸	昭和5年1月24日	長浜市
	佐野 昌一	米原校	18期	園芸	昭和5年6月4日	長浜市
	澤渡 和子	米原校	20期	文芸	昭和5年8月27日	長浜市
	鳶田 忠則	米原校	20期	園芸	昭和5年2月14日	米原市
	岸本 四郎	米原校	21期	スポレク	昭和5年10月7日	長浜市
	山根 友枝	米原校	23期	園芸	昭和5年7月20日	米原市
	古谷 郁代	米原校	24期	生活	昭和5年2月16日	米原市
	松本 義雄	米原校	24期	園芸	昭和5年12月12日	米原市
高 島	北居 和子	米原校	26期	園芸	昭和5年9月29日	米原市
	清水 豊	草津校	14期	文芸	昭和5年1月23日	高島市
	増尾 和博	草津校	21期	園芸	昭和5年5月7日	高島市

出席された受賞者

おめでとうございます



後列左から 守山野洲・河村利逸、近江八幡・岡谷龍一、草津栗東・行岡勇、草津栗東・高田伍一郎
前列左から 湖北・佐野昌一、湖東・藤一重、湖東・鈴木君江、守山野洲・船橋静野

(敬称略)



新入会員のひとこと

大津支部

草津校 38期 園芸 **田北 憲広**
レイ大の2年間は、あっという間に過ぎ去りました。40数年勤めた会社生活での友人とは違った、新しい素敵な仲間が数多く出来たことを非常にうれしく思います。たくさんの友人・仲間と趣味、地域活動など有意義な時間を過ごして行きたいと思います。

草津校 38期 陶芸 **山崎 由弘**
レイ大に入学・卒業、そして同窓会に入会に際し 過ぎた事は何でも思い出になり、今日起きた事も 明日にある事も 明後日になれば思い出になり、今を大切にし 良き思い出を作りたい。

草津校 38期 地域 **河合 勲**
在学中の仲間とのつながりも大切にしながら、さらに新しく同窓会の皆様とも仲良く、楽しく活動していけたらと思っています。また様々な事柄に興味を持って学び、体験したいとも思っています。生涯学生のつもりで・・・。

草津校 38期 陶芸 **吉田 孝子**
湖西線の美しい季節です。お誘いも文化の香りです。家事で多忙の嬉しい事。ボランティア活動だけでなく皆に会えるかな？ 12月の会食が楽しみです。

草津校 38期 園芸 **河村 良一**
大学卒業後は少しゆっくりと趣味の世界に入ろうと思っていましたが、先輩のご指導で大津支部の活動にも精出してみようと考えています。

草津校 38期 園芸 **山田 豊子**
瀬田東小学校の花壇作りボランティアは地域活動体験学習がきっかけでした。もうじき3年目に入ります。この間も、子供達の歌声に癒されながらの作業でした。元気な限り、無理しないで長く続けたいと思っています。

草津校 38期 陶芸 **玉淵 安雄**
レイ大卒業後は陶芸、書道、健康麻雀、読書、余った時間で妻との旅行で 過ごしている今日この頃です。

草津校 38期 園芸 **保田 修**
大津市のいちばん東の月輪に住んでいます。よろしくお願ひします。

草津校 38期 陶芸 **了戒 信善**
在学時から、先輩卒業生の諸支援の厚さ、支援に（サポート隊等）感心しておりましたが、卒業後も、先輩各位から同窓会員として歓待していただけるし、しっかりとした組織ぐるみの多くの社会・ボランティア活動をしておられることに驚きました。これから、自分のメインボランティア先を持ちながら、同窓会の一員として諸活動にできる限り参加したいと思います。宜しくご指導をお願いします。

草津校 38期 園芸 **堀田 建夫**
フォトウォーククラブの先輩に誘われレイカ瀬田の小学校の藤棚剪定作業にお邪魔したのが凡そ2年前、我が歳と同様、月日の流れは早いもの。もうレイ大を卒業してしまいました。

草津校 38期 陶芸 **高橋 文代**
2年間レイカで陶芸を勉強させて頂きました。無駄にならぬ様これからも続けていきたいと思っています。

草津校 38期 園芸 **堀田 修**
この度、同窓会に入会させて頂きました。今後ともよろしくお願ひいたします。

草津校 38期 地域 **比嘉 真弓**
38期生地域文化に在学中は、2年間とても知的で楽しい時間を過ごさせていただきました。卒業証書に第5853号という数字をみつけて、同窓会でさらに多くのお仲間ができたことを嬉しく思っております。これからも、元気な老後を過ごせそうです。どうぞよろしくお願ひいたします。

草津・栗東支部

草津校 38期 陶芸 **南方 節子**
レイ大卒業後もボランティア、クラブ、仕事にと忙しい日々を送っております。またこれからは諸先輩方のご指導のもと地域での活動、行事にも参加させて頂きたいと思ひます。



草津校 38期 園芸 **居原田 幸治**

草津・栗東支部同窓会38期会員の連携、レイカディア大学の先輩・後輩との地域（学区・町内）での交流を大切に活動したいと思います。皆様のお顔を早く覚え、街角でお会いできればご挨拶させていただきます。

草津校 38期 園芸 **中村 勝子**

チャレンジ精神旺盛な私はカーブスのポスターを見て73才でレイ大に入学させて頂き早や二年、皆出席を心に誓って頑張ったのに終盤にインフルエンザで余儀なく一日欠席扱い。今後は今までの学びを地域に実践して行きます。

草津校 38期 園芸 **乾 元久**

レイ大では有意義な2年間を過ごすことができました。今後は野菜作りやボラ活動に加えて、まだ残っている海外でのフリーランス業務を上手くやりくりしようと計画しています。皆様方よろしくお願い致します。

草津校 38期 園芸 **土居 正幸**

レイ大の二年間、必修講座で多くの知識、選択科目での技術の習得、そして多くの人との出会いがあり充実した時間を過ごすことが出来ました。卒業後まず小さな一歩とし、生活の場である「住居の自治会行事への積極的参加」から始めたいと思っています。

草津校 38期 地文 **内田 譲治**

高齢者の仲間入りを果たし、これからは、地域を良くする活動・会員相互の交流活動・レイカディア母校の発展に貢献する活動を念頭に推進していきたいと考えております。

草津校 38期 園芸 **岡部 茂**

散歩中に見つけたレイ大事務局へふらっと入り話を聞いて即入学手続きしたのが縁でNPOまで立ち上げる事が出来ました。学んだ事を身体が動く限り子ども、自然、老人に寄り添う支援活動に実践していきます。

草津校 38期 園芸 **深尾 正美**

園芸学科の2年間の学びでできた仲間と共に卒業後も野菜作りや園芸を楽しみながら、社会貢献につながる場がみつき、有意義な時間が過ごせるようになりました。同窓会を通して仲間の輪がさらに広がることを期待しています。

草津校 38期 地文 **中村 昌司**

このたび、新規に同窓会に入会させていただきました。これから、先輩諸氏に何かとご指導いただきながら、地域活動に精進していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

草津校 38期 園芸 **藤岡 三恵子**

2年間のレイ大での貴重な体験とともに多くの友達ができました。このご縁を大切にしながらボランティア活動にもがんばっていききたいと思います。

守山・野洲支部米原校 38期 園芸 **草野 義隆**

米原校の園芸科に在学中は、退職者の居場所づくりに有意義でした。これからは更に地域の同窓会での新たなお付き合いをお願いします

草津校 38期 地文 **田中 芳秀**

はじめまして。地域の歴史や文化に興味があり神社や仏閣、古道や城郭など、気軽に近隣地域に出かけています。よろしくお願いいたします。

草津校 38期 地文 **仲谷 文夫**

レイカディア大に入学したことにより、多くの出会いがあり、多くの方々と知り合いになりました。卒業後も、多くの方々と出会いのある同窓会に入会させていただき、感謝しております。

草津校 38期 陶芸 **高山 昇**

レイ大に入って沢山のお友達を作る事が出来ました。違った職業、環境、経験等楽しい話を聞き数多くの学ばせていただきました。これからは、同窓会に入って先輩諸氏の指導を仰ぎつつ新たな仲間作りをしていきたい。

草津校 38期 環境 **岡村 保行**

旅する事も歩く事もお酒を飲む事も食べる事も体動かす事(ボランティア等)も好きな私ですが、ここのところ体調を壊し無理をしないようにして、お役にたつ事が少ないかもしれませんがよろしくお願いいたします。

草津校 38期 地文 **中務 正人**

この度守山・野洲支部に入会いたしました中務です。現在はサポート隊、守山市ボランティア観光ガイドと自治会役員としてボランティア活動に参加しています。本・支部の行事にも積極的に参加しようと思っておりますので宜しくお願い致します。

甲賀・湖南支部

草津校 38期 地文 **森井 久次**

伝統あるレイカディア大学の同窓会に入会させていただき、シルバーエイジを有意義な日々となるよう皆様とご一緒に楽しく過ごしたいと願っています。歴史ウォークが好きでライフワークとして地域の歴史を纏めたいと思っています。

草津校 38期 健康 **森田 春治**

甲賀、湖南支部に入会させて頂きました38期健康づくり学科卒の森田でございます。私の住んでいます湖南市はボランティア活動が盛んで、在学中からレイ大交流会に在籍し活動しています。また卒業後はクラスメイトとメールで情報交換し色々な活動を楽しんでおります。趣味はシニア野球、書道、社交ダンス、ニュースポーツ等のクラブで仲間と交流を深めております。宜しくお願い致します。

草津校 38期 陶芸 **中川 訓夫**

レイ大への入学動機は、第2の人生の趣味作り陶芸でした。同窓会支部の歓迎会で、諸先輩の生き活きとしたお姿を拝見し、この選択は正解だったなあと、嬉しく思いました。人とふれあい、地域に貢献し、趣味を楽しむ。是からも、知足小欲を心掛け、人生を楽しみます。レイ大へありがとう。

草津校 38期 園芸 **藤沢 和代**

レイカディア大学に入学しての二年間は本当にあっという間の時間でした。技術は言うまでもなく、友人が出来た事、若い学生の時とは違う得た物は本当に大きかったと思います。これから先の生活を楽しく生きがいのある様に健康に気を付けてサロン等地域に貢献出来たらと思っています。

草津校 38期 園芸 **吉治 孝和**

私は現在水口スポーツの森（甲賀スタジアム）に勤務しており、土、日、祝は様々な大会が催されてなかなか休みが取りづらいますが、今後はボランティア活動を含め、行事に出来るだけ参加させて頂きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。因みに趣味はゴルフ、Gゴルフ、城郭探訪、山歩きです。

草津校 38期 園芸 **山中 節子**

私は今「ささゆりサポート隊」、「にぎやかPJ」、「NPO YORISOI network」などに参加しています。甲賀市内でのボランティアなどあれば出来るだけ参加したいと思っています。

近江八幡支部

草津校 38期 園芸 **大黒 義仁**

2年間はあっという間に過ぎ去りました。それぞれの価値観を持った人と交流出来たことが貴重な財産となりました。これらの体験をもとに地域活動に活かしたいと思っています。

草津校 38期 園芸 **森 左右次**

レイ大での経験を生かして、同窓会の先輩の皆さんとともに、地元の為に何かお役に立ちたいと思っています。日々「感謝」の気持ちを忘れず、「感動、感激」が得られるよう毎日を過ごしたいと思っています。

米原校 38期 園芸 **堀尾 秀治**

長いようで短かったレイカディア大学。多くの方と知り合い楽しい2年間でした。今後は楽しみながら自分でやれる範囲でボランティア活動に取り組みたいと考えています。

草津校 38期 陶芸 **橋本 久志**

安土コミュニティーセンターの陶芸クラブにて月に2回作陶。また、1年生時の地域体験学習をきっかけに里山管理、畑作り、カヌー、山歩きなどこれまで縁のなかった地域での活動を楽しんでいる。

草津校 38期 園芸 **新 和子**

レイカ大学同期の仲間と一緒に「NPO YORISOI network」に所属し、公園の剪定作業・農園作業・子ども食堂等の活動をやっています。活動を通して人と人との繋がりを大切に、多くのことを学んで行きたいと思っています。

米原校 38期 園芸 **藤原 勝美**

2年の大学生活を終え、信州の旅に出た。晩秋とは言え1週間前に振った雪が北アルプスの稜線を象り早や初冬の気配だった。白馬、安曇野のほか星空観察や散策中ふと協会に出逢うなど自然の中でゆっくり時間を過ごせた。

米原校 38期 健康 **藤原 裕子**

11月5日に開催された「岡山区文化祭」に孫たちの作品やステージを観たいと思い参加した。その規模（体制）と活気溢れる雰囲気にはいつも目を見張る。来年は自身の作品を出展したいという新たな目標ができた。

中部支部

米原校 38期 地文 **吉澤 幸治**

日野商人館へ勤務したお陰で日野商人の活躍が判りました。しかし蒲生氏郷の歴史や地元日野の歴史をほとんど知りません。地元歴史の会に入れて頂き勉強しようと思っています。皆様のご指導よろしくお願い致します。

草津校 38期 健康 **稲葉 久代**

健康づくり学科に入学して、沢山の仲間が出来ました。健康寿命を延ばす食事・運動など色々と習ったのを活用し、明るく楽しくボランティア活動に努力していきたい。クラブのOBとして、元気に過ごしたいです。

米原校 38期 健康 **鷺田 礼子**

ボランティアに興味を持ったのですが、つてもなく、やり方も解らずにいました。レイ大に通っている間にそのやり方、道筋を教わりました。気の合う仲間も見つかりました。4人でボランティア始めています

草津校 38期 陶芸 **藤本 修**

世界は米ソ冷戦を経て、宇宙開発に協力し合った時代もありましたが、民主・共産主義の違いにより小国同士が人間を無視した社会になろうとしています。でも私は若田飛行士「夢・探求心・思いやり」の言葉を新入会員として持ち続けたい。

草津校 38期 陶芸 **渡邊 章史**

この9月に陶芸学科を卒業しました。元々無趣味の私にとってレイ大での2年間は多くの人達との出会いがあり、今も陶芸グループで下手なりに続けています。今後同窓会でも又新たな出会いを楽しみにしています。

草津校 38期 陶芸 **松田 昌子**

初めまして、38期陶芸学科の松田昌子です。2年間の在学を終えて同窓会のお仲間入りをさせていただきます。今後陶芸という趣味を生かして仲間づくりや様々な活動を通して、素敵な出会いを楽しみにしたいと思っています。よろしく申し上げます。

米原校 38期 園芸 **桂田 昌彦**

レイ大では、確かな剪定技術や盆栽・菜園も学べたうえ、何より最高の方々との出会いでした。これからは諸先輩方との繋がりも深め、①趣味（演奏練習）②菜園③剪定・盆栽④奉仕に、ご指導よろしくお願い致します。

米原校 38期 園芸 **山口 輝信**

この度、レイカディア大学同窓会中部支部に入会させて頂きました。これからは、中部支部の会則を守り、会員相互の親睦を図り、福祉の向上、地域社会に貢献する積りです。今後ともよろしくお願ひします。

米原校 38期 園芸 **新谷 稔**

レイカディア大学の2年間で、沢山の楽しい仲間と知り合えました。今後は同窓会で知り合いの輪を広げていき、いろいろな活動に参加していきたいと思ひます

米原校 38期 園芸 **浮氣 美智男**

2年間の大学生活で、色々な社会情報を得た？必修講座。植物を種子から育てる楽しみ、剪定の基礎を習った園芸学科、それ以上に多種多様な人生を生き抜いた学友との交流。縁を求めて同窓会に入会しました。よろしくお願ひします。

米原校 38期 園芸 **尾中 保子**

過ぎてみればアツという間の2年間でした。元気で参加できることに喜びを感じながら、“楽しく笑顔で”を目標に努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。

米原校 38期 園芸 **富江 久義**

レイ大での2年間で多数の仲間との出会いは何よりの財産になりました。今後も、同期の仲間や先輩の皆さんと交流を深め、社会貢献と共に自分自身を高めていければと思ひます。

米原校 38期 地文 **加藤 登代子**

人の輪・学びの輪・奉仕の輪をモットーにレイ大での2年間は充実した日々でした。卒業後同期他学科の方と新たな活動に参加する機会を得ました。身の丈・体力に応じたボランティアが長く続けられる様にと考えております。



湖東支部

米原校 38期 北近江 **西川 裕**
レイカディア大学の2年間は本当に早く過ぎてしまいました。大学では北近江文化学科に入学しましたが、新しい仲間の皆さんと学習だけでなくいろいろな活動を楽しく賑やかに行うことができました。同窓会での新しい出会いを楽しみにしています。

米原校 38期 園芸 **中村 恵子**
素敵な仲間に出会い、思いきり楽しんだあつという間の2年間でした。これからはサポート隊での活動と、課題学習でがんばった四番町スクエアや、先輩仲間達がやっているボランティアに参加しながら、健康で元気な毎日を送りたいと思います。

米原校 38期 園芸 **中村 秀和・陽子**
私、中村は、夫婦でこのレイカ大学の園芸38期生に入学して今年卒業しました。私たちの友人の中に、36期、37期と沢山の先輩がおられ、その方たちの会話の中で、レイカ大学の評判を聞き入学し卒業し、また今回湖東支部に入会することになりました。今後、どのようなお付き合いが、できるか、楽しみにしています。どうか、よろしく御指導願います。

湖北支部

米原校 38期 健康 **松居 さと子**
2年間レイカ大学で、学んだ事をこれからの活動に生かして、更に仲間づくり、生きがいづくりをしていきたいと思ひます。これから同窓会の皆様と知り合って「楽しくおしゃべりさせてもらいたい」と思ひています。皆様宜しくお願ひいたします。

米原校 38期 園芸 **木田 勝幸**
レイ大の2年間で大きな壁があつても仲間がいれば何とかなんと仲間づくりの大切さを学びました。これからは「みどりの会」等で体力が続く限りボランティア活動を続けていきます。よろしくお願ひいたします。

米原校 38期 **北村 孝雄**
現在、「サポート隊」や「みどりの会」で活動をしております。今後も微力ながら、地域のボランティア活動等に貢献したいと思ひています。ご指導ご鞭撻方よろしくお願ひいたします。

米原校 38期 北近江 **中川 豊太良**
北近江の歴史・文化を学んだ2年間、特に手作り紙芝居の創作には、仲間から勇気づけられ、卒業証書を手にした時には感無量でした。これからも同窓会湖北支部の一員として、地域貢献活動に寄与したいと思ひております。

米原校 38期 園芸 **前田 恒子**
庭木の葉刈と家庭菜園、果樹栽培が出来るようにと園芸学科に入学しました。良き先生とクラスメイトに感謝です。地域活動にも参加したいと思ひています。趣味は自転車、登山、卓球です。どうぞよろしくお願ひします。

米原校 38期 園芸 **辻 廣男**
この度同窓会に入会させていただきました。レイ大の2年間で得たものはたくさんありました。知人が増え前向きな気持ちを貰い次のステージに移ってきました。先輩の指導を受け地元活動に頑張っていきたいと思ひます。

米原校 38期 園芸 **桂田 貴子**
年齢の頭打ちを気にしながらの入学、クラスはみんな同級生と言って下さった言葉を力に、植物は心を込めて育むことによって愛しさを感じる事を学びました。穏やかで、楽しかった日々、本当に素晴らしい2年間でした。

米原校 38期 園芸 **中川 幸治**
大学での経験を活かし今後のボランティア活動を通じ新しい多くの方との出会いを求め、体力、気力が続く限り少しでも地域の役に立てるように頑張っていきたいと思ひます。

高島支部

草津校 38期 園芸 **西澤 幸夫**
高齢化社会の今、高齢者として重要なことは地域へのボランティア参画です。レイカディア大学で学んだ知識を有効に使い地域の活性化に貢献することを生きがいとして、人生の第2ステージを過ごしたいと考えています。

草津校 38期 園芸 **入江 敏夫**
人生終盤に向け「精神的自立」「社会的自立」「経済的自立」の三つのバランスをいかにとつていくか考える場として、また、微力ながら高島支部活動の一助となればと思ひております。どうぞよろしくお願ひいたします。

歓迎！ 新入会員のみなさん

支部	氏名	卒校	学科
大津	田北 憲広	草津	園芸
	保田 修	草津	園芸
	野上 修	草津	園芸
	山田 豊子	草津	園芸
	河村 良一	草津	園芸
	堀田 建夫	草津	園芸
	松永 正章	草津	園芸
	古川 敬一	草津	園芸
	山本 信雄	草津	園芸
	高橋 文代	草津	陶芸
	片山 博敏	草津	陶芸
	了戒 信善	草津	陶芸
	吉田 孝子	草津	陶芸
	山崎 由弘	草津	陶芸
	玉淵 安雄	草津	陶芸
	深尾 保文	草津	地文化
	首藤 優克	草津	地文化
	比嘉 眞弓	草津	地文化
	小山 秀和	草津	地文化
	井口 友治	草津	地文化
	新藤 和義	草津	地文化
	河合 勲	草津	地文化
	石井 紀子	草津	健康づ
	井口 ちえ子	草津	健康づ
増尾 兆栄	草津	健康づ	
和田 幸美	草津	健康づ	
今井 和行	草津	園芸	
生田 千鶴	草津	地文化	
草津 栗東	乾 元久	草津	園芸
	土居 正幸	草津	園芸
	岡部 茂	草津	園芸
	藤岡 三恵子	草津	園芸
	深尾 正美	草津	園芸
	居原田 幸治	草津	園芸
	田川 久夫	草津	園芸
	中村 勝子	草津	園芸
	奥井 晴喜	草津	園芸
	山元 喜八	草津	園芸
	大野 唯志	草津	園芸
	村田 ヨシ子	草津	園芸
	南方 節子	草津	陶芸
	内田 譲治	草津	地文化
中村 昌司	草津	地文化	
大崎 壽美子	草津	健康づ	

支部	氏名	卒校	学科
守山 野洲	上路 博	草津	園芸
	川寄 勝	草津	園芸
	山下 龍司	草津	園芸
	長谷尾 征次	草津	陶芸
	山屋 多津男	草津	陶芸
	高山 昇	草津	陶芸
	岡田 徹	草津	びわ環
	岡村 保行	草津	びわ環
	近持 照美	草津	びわ環
	田中 芳秀	草津	地文化
	仲谷 文夫	草津	地文化
	中務 正人	草津	地文化
	池田 眞佐美	草津	健康づ
	山元 静子	草津	健康づ
草野 義隆	米原	園芸	
甲賀 湖南	井上 幾雄	草津	園芸
	秋山 秀子	草津	園芸
	中川 訓夫	草津	陶芸
	森田 春治	草津	健康づ
	山中 節子	草津	園芸
	森井 久次	草津	地文化
	藤沢 和代	草津	園芸
	三日月 正史	草津	地文化
吉治 孝和	草津	地文化	
近江 八幡	新 和子	草津	園芸
	大野 泰男	草津	園芸
	森 左右次	草津	園芸
	大黒 義仁	草津	園芸
	西川 秀一	草津	園芸
	坪田 妙子	草津	陶芸
	橋本 久志	草津	陶芸
	市川 準雄	米原	園芸
	藤原 勝美	米原	園芸
	堀尾 秀治	米原	園芸
藤原 裕子	米原	健康づ	

支部	氏名	卒校	学科
中部	鷺田 礼子	米原	健康づ
	富江 久義	米原	園芸
	新谷 稔	米原	園芸
	加藤 登代子	米原	北近江
	尾中 保子	米原	園芸
	桂田 昌彦	米原	園芸
	浮気 美智男	米原	園芸
	吉澤 幸治	草津	地文化
	山口 輝信	米原	園芸
	松田 昌子	草津	陶芸
	福永 好子	草津	健康づ
	稲葉 久代	草津	健康づ
	渡邊 章文	草津	陶芸
	湖東	中村 恵子	米原
中村 英和		米原	園芸
西村 陽子		米原	園芸
辰野 登		米原	北近江
西川 裕		米原	北近江
窪田 幸雄		米原	園芸
新谷 弘之		米原	園芸
湖北	三俣 繁美	米原	北近江
	小松崎 次雄	米原	園芸
	前田 恒子	米原	園芸
	西川 恵美子	米原	園芸
	三上 ます子	米原	園芸
	辻 廣男	米原	園芸
	中川 幸治	米原	園芸
	中川 豊太良	米原	北近江
	高山 五重	米原	北近江
	富永 節子	米原	健康づ
	桂田 貴子	米原	園芸
	森田 吉昭	米原	北近江
	北村 孝雄	米原	園芸
中川 善雄	米原	北近江	
木田 勝幸	米原	園芸	
林 とく	米原	健康づ	
松居 さと子	米原	健康づ	
高島	入江 敏夫	草津	園芸
	西澤 幸夫	草津	園芸



写真で振り返る「レイカ大津」のこの一年

2016年10月～2017年9月

10月 新入会員歓迎会&レイカ大津の集い(37期の新入会員の方々を迎えて)



37期の新入会員の方々



滋賀の〇×クイズ



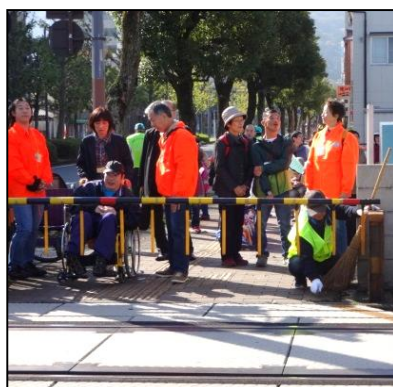
地域対抗ゲーム

10月 大津祭ボランティア(山建、宵宮、本祭)

11月 神戸ひまわり号in大津ボランティア



本祭「猩々山」曳山



ミシガン船上

11月 地域活動事例発表会

11月 歴史探訪ハイク(健康講座、施設訪問など実施)



市民陶芸体験講座



幻住庵



石山寺

1月 グラウンドゴルフ(ディスコンも実施) 2月 新年会



琵琶湖周航の歌合唱



カラオケ大会

12~2月 ヨシ刈(米プラザ、石山、市民、下阪本)



大津市民ヨシ狩り



石山ヨシ狩り

4月 会員作品展



4月 支部総会



5・10月 市民陶芸体験講座



8月 大学祭(ヨシ笛演奏)



燦燦会の皆さん

9月 スッキリ士隊



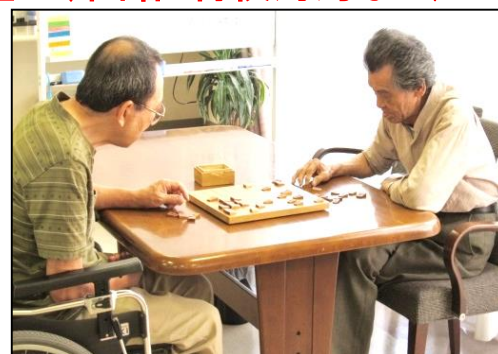
9月 生涯学習フェスティバルに参加(マジック、紙芝居)



小学校応援&まちなか応援(剪定、校庭花作り、図書整理、囲碁・将棋対局など)



図書整理





支部定期総会 29/04



草津 栗東 支部



草津宿場祭り 29/04



第7回歴史探訪会 高島 29/05



春のハイキング近江八幡観光ウォーク 29/06

第1回 草津・栗東、大津支部ディスコン交流大会 29/07



瀬田川・琵琶湖クルーズ、石山寺 29/09



のこのの1年



支部作品展・活動展 29/10



学区交流会



地域活動 (栗東傾聴、小学校園芸、草津街あかり)



新入会員歓迎交流会 29/10



グラウンドゴルフ大会 29/10



ノルディックウォーキング体験会 29/10



秋のハイキング 29/11



地域活動事例発表会 29/11



ディスコン交流大会 29/11



レイカディア大学同窓会 守山・野洲支部だより

この一年

2017年

第22回守山・野洲支部定期総会 4月19日(火) 野洲市「市民活動支援センター」において



H29年度支部会員親睦会 出席33名 5月23日(火) 守山市「パインツリーたまがわ」において



第19回 支部作品展 6月23日～6月27日 野洲市民活動支援センター



4月19日（火）第22回守山・野洲支部定期総会
 5月23日（火）H29年度支部会員親睦会
 6月23日～27日 第19回 支部作品展
 9月29日（金）第34回グラウンドゴルフ交流会

10月16日（月）研修旅行・新入会員歓迎会
 11月22日（水）歩こう会
 その他 こけ玉作成講習会
 近江八幡支部親睦マレットゴルフ教室



GG交流会
 (9.29 川田GG場)



研修旅行及び新入会員歓迎会
 (10.16 若狭熊川宿)



歩こう会・彦根市散策
 (11.22 佐和山城周辺・彦根城周辺)

甲賀・湖南支部のこの1年

総会（4/26）と理事会（3/7、4/12、5/1、6/16、7/20、9/1）
水口中央公民館



総会特別講演「甲賀忍者の子孫」
渡辺 俊経 氏



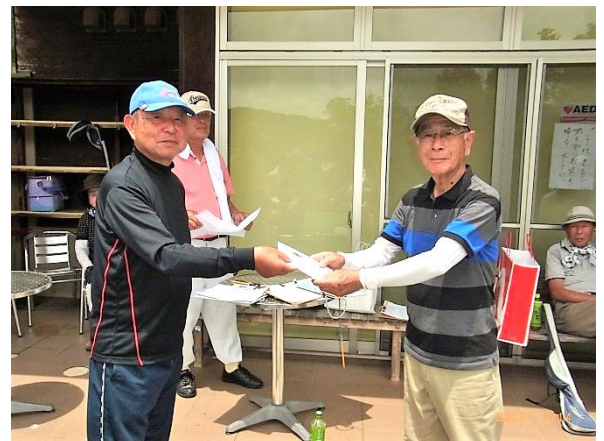
趣味の作品展（10/19、20）・新入会員歓迎会（10/20）
水口中央公民館

出展者30名、出品数95点。
新入会員9名。 歓迎アトラクション（出前マジック）：平井一義氏 他



支部グラウンドゴルフ大会（7/14、9/20、11/10）

支部活動として、体育部主催のグラウンドゴルフ大会を実施。



地域活動事例発表会 (11/6) : 近江八幡 ひまわり館

「健康BAND体操と子育て支援」 木村 榮子 氏



1日研修旅行 (11/22) : 堺市方面

参加者32名。関西空港、堺市役所、仁徳天皇陵、堺伝統産業会館等



同好会活動：グラウンドゴルフ同好会(年間6回) 里山ハイキング同好会 (年間3回)

同好会活動のメンバーは、グラウンドゴルフ(23名)、里山ハイキング(22名)



近江八幡支部の活動紹介

近江八幡支部では毎年會報を発行しています。今年で36号となります。
現会員・新入会員及び関係各位からの寄稿と1年間の支部活動のまとめをした冊子です。

會報

第 35 号
(記念特集号)

滋賀県レイカディア大学同窓会
近江八幡支部

昨年発行の35号

月日	事業の概要
4月24日(月)	平成29年度近江八幡支部定期総会(於:グリーンホテル近江八幡)
4月	「近江八幡市環境美化推進協議会」へ加入
5月19日(金)	第1回グラウンドゴルフ大会(会場:運動公園)
7月19日(水)	マレットゴルフ実践教室(会場:野洲市・マイアミランド)
8月21日(月)	ニュー・スポーツ大会(会場:サン・ビレッジ)
9月25日(月)	新入会員歓迎会(於:ひまわり館)
10月2日(月)	趣味の教室(於:ひまわり館)
10月3日(火) ~5日(木)	支部会員作品展(於:ひまわり館)
10月19日(木)	4支部親善グラウンドゴルフ大会(会場:東近江市・やわらぎの郷)
10月26日(木)	第2回グラウンドゴルフ大会とバーベキュー(会場:国民休暇村)
11月9日(木)	一日研修旅行(訪問先:未定)
11月中旬	ハイキング(行き先:未定)
11月下旬	支部会報第36号発行・配付
1月中旬	料理教室(於:ひまわり館 予定)
1月22日(月)	新年会(於:グリーンホテル近江八幡 予定)
2月下旬	文化講座(於:ひまわり館 予定)

*役員会は、おおむね月1回(12月を除く)第4月曜日に開催する。
*各部会(総務、広報、研修、保健体育)は必要に応じて開催する。
*地域(ボランティア)活動は毎月各1~2回程度実施する。
(桜並木の管理、花の植栽)

・平成29年度事業計画

今年の4月に総会があり、平成28年度の事業報告と29年度の事業方針・計画及び新組織役員が承認されました。役員会が毎月開催され本部活動及び支部の各事業部会から計画等が報告されます。

◆組織の現状(平成29年4月現在)

1. 支部会員数 193名
2. 支部役員の構成
支部長 1名、副支部長 2名、会計 1名、監事 2名、顧問 2名、地区役員25名
3. 事業部会 総務部・研修部・保健体育部・広報部(4部会)

・平成29年度事業方針

1. 近江八幡支部の伝統を継承しつつ会員のニーズに合う新しい事業を取り入れ活動の活発化を図る。
2. 母校レイカディア大学への入学者を増やすと共に、卒業生に対して同窓会への加入を働きかける。
3. 会員が参加しているボランティア・グループ間の交流・情報交換を図り、積極的に地域活動に参加する
4. スポーツ行事や各種文化講座への参加を奨め、会員の健康増進と見識を高める。



平成29年度の実施事業と今後の予定



平成29年度定期総会 & 懇親会 4月24日



平成29年度 新年会



地域活動 湖岸道路の桜並木の管理



第1回親睦グラウンドゴルフ大会 5月19日



地域活動 美しい湖国をつくる会



地域活動 白鳥川沿いの花の植栽

今後の予定 平成30年1月 新年会
 2月 料理教室
 2月 文化講座

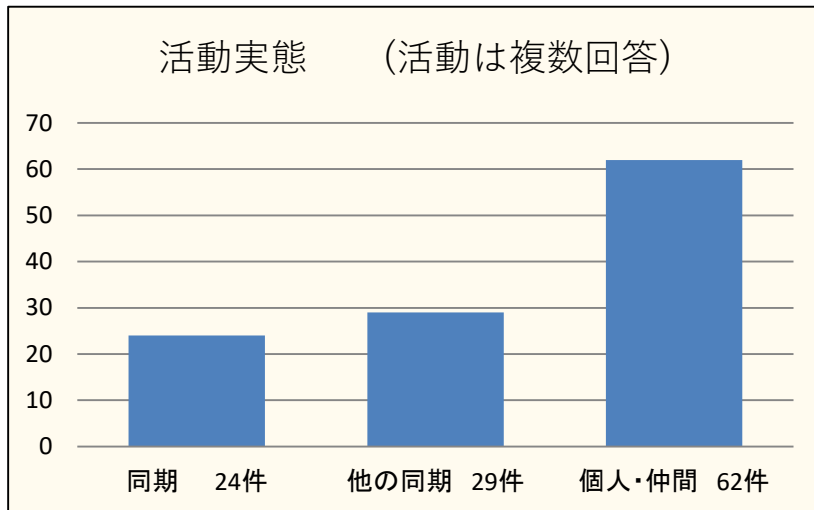
中部支部のこの一年

・平成28年度支部総会 (2017.4.27 於、やわらぎホール)

支部長就任2年目。総会后今年度初回役員会でスタート

・本部の要請で行った地域活動調査結果から (2017.2 HP掲載の一部)

中部支部は7分会に分かれているので、なかなか支部としてまとまった活動が出来ないが、地域活動調査の中から、それぞれは積極的に地域で活動されておられる。

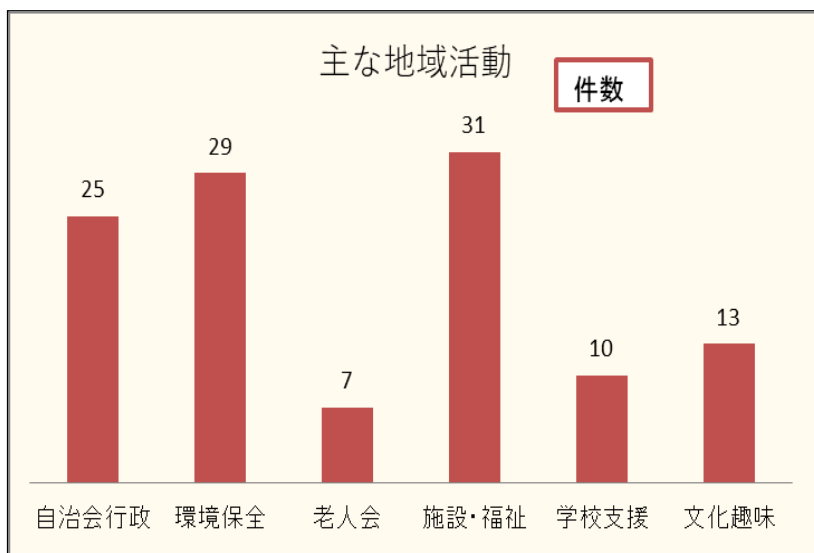


会員の活動は多くの方が複数の団体に加わり活動されています。

同期で活動されている会員は、名称を作り活動されています。

個人では多くの方が他の仲間の皆さんと一緒に、サークル、グループで名称を作り活動されています。

他の同期生と活動をしておられる方も数日にわたり団体として活動されています。



- ・自治会活動=いきいき倶楽部 サロン・地域活動等
- ・環境保全=各種施設の庭園の清掃 河畔林・里山の保全等
- ・老人会=各地区の老人会支援等
- ・施設・福祉=施設内の清掃等 各種の慰問活動等
- ・学校支援=学校行事のサポート 通学防犯等
- ・文化趣味=各種サークル支援 まちづくり歴史等



中部支部親善グラウンドゴルフ大会 2017.9.21 八日市・布引運動公園

平成29年度同窓会本部総会（2017.5.16 於、草津校）の中から
 長寿者の慶祝があり、当支部では米寿の細井満佐子さんが受けられました。

4支部親善グラウンドゴルフ大会（2017.10.19 能登川・やわらぎの郷公園）

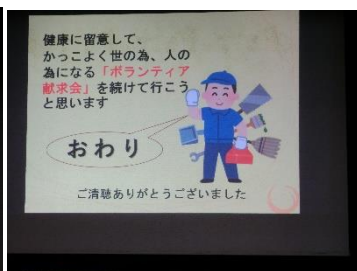
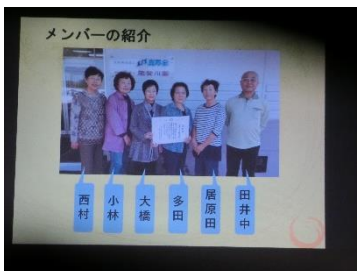


伊勢志摩・相差の旅（2017.11.07）



第10回地域活動事例発表会（2017.11.06）

今回中部支部からの発表は、能登川分会・田井中氏（第31期・生活科学学科）
 テーマは、“特養施設内用具の保守・整備あれこれ”（HP掲載の一部）



湖東支部のこの一年

平成29年度湖東支部定期総会 平成29年4月28日（金） 彦根市中老人福祉センター



湖東支部作品展 平成29年7月7日（金）～9日（日）

彦根市民会館1階ギャラリー今年も会員の力作が展示されました。（37名による59点）お互いに知られざる特技、趣味の世界を再確認することが出来ました。これを機会に新たな交流が始まるかもしれません。



彦根ばやし総踊り大会への参加 平成29年8月10日（木）

あいにく小雨が降る中の有志の40名の参加でしたが、事前の練習の成果が出て、参加した団体の中でも揃いぶりを注目されるほどでした。（写真は、彦根市銀座通りを行進中の参加者）



新会員歓迎会 平成29年9月28日（木） 甲良町西明寺門前「一休庵」にて

お互いの健康と活発な活動を期して乾杯。余興では、ハンドベル演奏、レクレーションダンス、クイズ大会などで盛り上がりました。最後は全員で江州音頭を踊り、連帯の輪は一層強まりました。



29年度支部親睦GG大会 平成29年10月10日（火） 荒神山運動公園GG会場



「今年もお会い出来ましたね」「お互い元気で良かったですね」「今日の調子は?」「まずまずですよ」
(写真は、優勝の西澤則彦さん) 10月10日 彦根市 荒神山グラウンドゴルフ場にて



29年度4支部親善GG大会 平成29年10月19日（木）
今年は中部支部担当で開催されました。

研修旅行

伊勢内宮参拝～倭姫宮参拝、神宮美術館見学～斎宮歴史博物館見学のコース 平成29年11月7日



御正殿



内宮の五十鈴川

湖北支部のこの一年

定期総会

4月24日にグランパレー京岩にて平成29年度の定期総会を開催しました。



春季グラウンドゴルフ大会

5月26日に長浜バイオドームで会員39名が参加して開催されました。

成績優秀者

優勝	田中	直夫
2位	松居	伸二郎
3位	森	茂樹
4位	岸田	雄二郎
5位	村岡	紀代治

新入同窓会員の歓迎会

9月29日にグランパレー京岩で新入同窓会員の歓迎会を開催しました、新入同窓会員17名中7名と湖北支部役員並びに地区幹事が出席し自己紹介から始まり、支部活動状況の説明後に意見交換をしましたところ積極的で建設的な意見が多く出され今後の湖北支部の活性化に大いに貢献して頂ける見込みです。



第24回秋季グラウンドゴルフ大会

10月7日に健康パークあざいで秋季グラウンドゴルフ大会が開催され、43名の参加がありました。

成績優秀者

優勝	遠藤	満代
2位	田中	直夫
3位	松岡	純次
4位	鐘居	忠男
5位	岩崎	文松

四支部親善グラウンドゴルフ大会 10月19日

東近江やわらぎの郷公園で開催され、参加者97名中、湖北支部から13名の参加がありました。

湖北支部出場者の成績

男性 2位 竹林 春雄、5位 大塚 忠夫
女性 3位 山崎 美里、5位 石原 芳

日帰り研修旅行「おんな城主直虎大河館・龍潭寺」 10月30日

NHK大河ドラマにあやかりに会員24名参加でおんな城主直虎大河館と龍潭寺の見学に行きました。



地域探訪「富田人形定期公演観劇」

11月26日にびわ文化学習センターで開催された、富田人形定期公演を観劇しました。



長浜養護学校の剪定作業 11月28日

湖北支部会員が参加できるボランティア活動として今年から選定作業をすることになりました。



高島支部のこの一年

高島支部は木津支部長以下会員数53名の弱小チームですが、旧町村毎に地区役員を配置しその連絡の早さとチームワークの良さは抜群です。

10月からの新入会員は僅か2名でしたが加入率は100%です。
春と秋のグラウンドゴルフ大会・新入会員の歓迎会を兼ねた会員の研修旅行・技術の研鑽を表す作品展等イベントの他、支部大としては高島支所の庭木剪定作業と6kmに及ぶ湖岸道路桜並木の保全作業と云う2つのボランティア作業に力をいれています。



6月13日（火） 晴天下での新緑のグラウンドゴルフ大会（今津運動公園）



10月4日（水） 会員研修旅行兼新会員歓迎会（彦根方面）



新入会員の2名です

10月27日（金） 高島支所庭木剪定作業



11月6日(月)～10日（金） 今津町東コミセン



11月10日（金） 紅葉の下、グラウンドゴルフ大会（安曇川スポーツセンター）



本部トピックス

平成29年度 同窓会定期総会を開催 (5月16日)



渡邊学長の祝辞



堀江会長挨拶

平成28年度の事業報告・収支決算報告及び、監査報告、平成29年度の事業計画・収支予算並びに会則の一部改定が議題として提案され、すべて原案通り可決、承認されました。

総会終了後の記念講演会は「一代の英雄 秀吉と近江」と題して、成案造形大学・文教短期大学 非常勤講師 中島 誠一氏をお迎えし講演いただきました。

なお、来年度（平成30年度）は役員改選期であり新役員の選任が行われます。会員各位の人材を得て組織の活性化等々更なる推進を頂くべく、各支部に於ける選任をよろしくお願い申し上げます。

本部事務局長 松本 壽一

記念講演「一代の英雄・秀吉と近江」



中島誠一氏

グリーンキャンペーン in草津 同窓会本部で参加 (6月25日)



「コスモアースコンシャスアクトグリーンキャンペーン」は毎年全国各地や県内でも実施されています。

今年草津市の琵琶湖南湖東岸地域多目的運動広場で開催され、レイ大同窓会本部から初めて参加しました。地元の草津・栗東支部からは8名、大津、中部、近江八幡支部から7名の計15名が清掃活動で汗をかきました。全体では400人ほどが参加、家族連れも多くにぎわい、清掃後、琵琶湖博物館見学、芸能人の公演などもありました。

レイ大渡邊学長との懇談会 (7/11) 草津校

渡邊学長と同窓会（三役・支部長等）との懇談会が初めて開催されました。学長からは、卒業生の地域活動の見える化や目指す地域づくりの具体化が必要との話があり、同窓会からは、必修科目の聴講、陶芸の窯の利用等の要望や学校の改善点等説明を行いました。



私たちのボランティア活動紹介

ひっぱりだこの出前マジック

大津支部 草津校 25期 園芸 山本和男

レイカディア大学を卒業し、時間に余裕ができ好奇心に旺盛な同好の志が集まり、マジッククラブを平成19年2月に12名で立ち上げました。

当初は各自の友人の集まりの席で披露していましたが、依頼を受けてボランティア活動として出前活動をさせていただき500回を超えることができました。



元気な老人クラブの皆さん、子供会のかわいいお子さん、コミュニティーを大切にしている地域の方々、お顔が目に浮かびます。

「楽しかった!」「また来てね!」と声をかけていただき、やりがいを感じました。

うれしい一言です。

今年は社会福祉協議会から助成金をいただき、新ネタの充実に活用させていただいております。



現在会員は10名ですが出前依頼が増えつつあります。会員増加に努め発展継続して地域の親睦・活性化等につながればと願っております。



みどりの病院ボランティア

近江八幡支部 米原校 35期 健康づくり 山本 純司

平成24年、レイ大に入学してすぐに、地域活動を勧められ、「びわ湖畔の景観を良くする会」で長命寺から休暇村近江八幡にかけて、湖岸道路沿いの雑木の伐採や、雑草の刈り取りゴミ拾いと、足場も悪くかなりの重労働ですが、月に一回の活動に参加しています。

卒業してからは、近江八幡市社会福祉協議会が主催する、くらし応援サポーター講座を受講して受講生の皆さんと、交流会・研修会を積み重ねながら傾聴活動の“うさぎの耳グループ”をスタートしました。平成27年4月から、お話し相手の希望のある世帯を訪問する活動を、始めています。

お話し相手を必要とされている高齢者の方に、寄り添って耳を傾け、少しでも楽しい時間を、過ごしていただくことを目的としています。

3つ目になりますが、レイ大1年生の地域活動体験学習からで、現在も継続しております“みどりの病院ボランティア”活動です。この活動は昨年度の地域活動事例発表会で紹介させて頂きました。

毎月第2土曜日に近江八幡市立総合医療センターの、3階にある屋上庭園4か所の剪定や、施肥・芝生の管理等が主な作業です。

毎年、10月末～11月末にかけて病院玄関で花の寄せ植え展示会をしています。昨年で、第9回目となりましたが、医療センターに来られた方が、『少しでも、和やかな気持ちになってもらえたら・・・』と、思っています。このボランティア活動を通じて、入院患者さんだけでなく、働いている医師・看護師さん・お見舞いの人達にも、憩いの場、安らぎの場を、提供できたらと思います。

4つの庭園はそれぞれに植えられている木や花が違って、活動している私たちも冬に咲く花・春に咲く花など見ることができ、今の私の活力になっており、これからも楽しく・生きいきと継続していきたいと思っています。



「うさぎのみみ」傾聴活動
お話し相手
大募集!

希望される世帯へ、サポーターが2名1組
でお伺いします。

お問い合わせ



剪定勉強会で公民館の松の木が見違えるようにスッキリ！

中部支部 米原校 32期 地域文化 奥村 昌一

レイカディア大学同窓会OBが交替で講師を務め、今年は30期齋藤清治氏が講師となり、日野町東桜谷公民館行事として地域の人々を集めて毎年、剪定教室を開いています。今年は、9月19日（火）に開催され約20名の方々が参加されました。



山門水源の森 保全活動を継続して

湖東支部 米原校 32期 地域文化 児玉 正孝

私達レイカディア大学米原校32期地域文化学科の卒業生15名は、在学時の地域活動体験である「山門水源の森」の保全活動を、卒業後6年間継続して実施しています。

山門水源の森は、滋賀県と福井県の県境に位置し、日本海に近く冬は北陸型の気候で積雪が2mを越す年もあります。また盆地型の中央には、県下最大級の湿原があり夏は暑くて多湿です。このような気候から、山門水源の森は寒地性ブナや暖地性のアカガシが混在し、希少植物の宝庫となっています。山門水源の森は日本重要湿地500や日本の水源の森100選、県のミツガシワ等生育地保護区に指定されています。

ボランティア当初は、木を間伐し、日だまりをつくってササユリなど希少植物の保全と再生に力を入れました。



ササユリは種を植えてから花が咲くまで7年を要します。その間、シカなどに食べられない様、5～6月頃網で囲み、降雪前の11月に網を撤去します。

近年はシカやイノシシが増加、深刻な獣害被害が出ています。シカは雪で食べ物がなくなると、ヒノキの樹皮を食べます。剥された木は確実に枯死します。

ここ2～3年は樹木にPPテープを巻付ける「獣害防止テープ巻き」に集中しています。テープを捲かれた木は3年ほど経ちますと成長分、樹皮に喰い込みますので、テープ交換が必要となり手間が発生します。

※山門水源の森は、滋賀県が誇る自然の宝庫です。ホームページでその良さを知って下さい。

私達32期生は在学時に結成した「やまびこ座」を発展させ、33期生活7名のグループメンバーと連携、南京玉すだれ・紙芝居・語り部・よし笛・フラダンス・手遊び・クイズで頭の体操・他をボランティア先である特別養護老人ホーム、リハビリセンター、子ども園、児童クラブ、地域の老人会等で皆さんに合わせた演技を、年3～4回行っています。

以外にやまびこ座として史跡巡りや宿泊旅行、忘年会や月1回の例会も実施しています。

多くのメンバーは、経験も多様で地域の担い手活動を幅広く実践されています。その分全員の集りが難しい時もありますが、お互いを理解し合う中ボランティアを続けています。



音楽を通して地域活動

湖北支部 米原校 32期 健レク 北村 哲雄

私は平成17年からレイ大事務局でお世話になり。21年から32期健康レクレーション学科に入学させていただきました。入学直後によし笛同好会を立ち上げ、お粗末な指導ながら大勢加入いただきました。そのことを中心に音楽を通してレイ大同志との地域活動をご披露させていただきます。

この7月、米原校大学祭OBのステージにおいて、よし笛アンサンブル・マイレイカは28人が大ホールで演奏させていただきました。曲目は「見上げてごらん夜の星を」「水色のワルツ」「夜明けの歌」の3曲です。月2回の練習にはいつも20人を下らない方が米原公民館に集まります。8年めとなるとかなり上手になり、豊かな音色で難曲もこなせるようになりました。

滋賀県の支援を受けているレイ大の使命は何と言っても地域貢献でしょう。マイレイカもそれを旨として午前の練習のあと老人施設

へ演奏ボランティアにしばしば出かけます。おそらくよし笛団体でこれ程のボランティア活動をしているところは少ないでしょう。レパートリーも150曲に達していて、同じ施設でもその都度新曲を楽しんでいただけます。懐かしい童謡・唱歌・歌謡曲等に拍手をいただくと本当に清々しい気持ちになり、喜びといきがいを感じるものです。

私にはもうひとつレイ大OBとの音楽活動があります。30期スポレク学科が主催されるうたごえサロン「森のくまさん」で歌のリードをさせていただいていることです。ふた月に一度、これも米原公民館で一般の方50名ほど参加いただいています。アコーディオン伴奏で童謡・昭和歌謡等みんなで歌います。大きな部屋に歌声が広がると一同が一つになれ心が晴れ晴れし楽しいものです。偶数月の第4木曜午後を主としています。日確かめいただきぜひ一度お越しくださいますよう。



会員メッセージ

小学校の児童通学「見守り隊」活動

甲賀・湖南支部 草津校 33期 陶芸 林 弘實

「お帰り！」「ただいま！」元気に声掛けあって、黄色い帽子の小学生の下校を見守る活動を地域の有志で行っています。湖南市中央区の小学生が通う三雲小学校から自宅の近くまでの通学路で見守っています。

私は10年ほど前に見守り隊に参加しました。メンバーは約50人で曜日別に担当をきめて週1回出るようになっていました。ちなみに私は金曜日で3時から4時30分まで、約1Kmの間の6ポイントの地点を7人で立ち番をしています。私達のメンバー7人は中央区の老人会の会員が中心で、他の曜日にも老人会や自治会の役員の経験者が担当しています。

無償のボランティア活動にはなかなか賛同してもらえないようで残念です。

やっていて楽しいこともあります。元気よく「ただいま！」と数人が声を揃えて応えてくれると気持ちいいものです。高学年の女の子が白つめ草で花輪をつくったのもって「おじちゃんに・・・」とプレゼントしてくれたこともありました。



年度末には、小ぶりの便せんに感謝の言葉を入れた挿絵、たどたどしい一年生の文字や達筆の上級生の文字など変化に富んだお礼状をもらいます。自治会館の壁一面に掲示してメンバー以外の人にも見てもらっています。

おもしろくないこともあります。声を掛けても迷惑そうな顔をして他所を見る子も何人かいます。その子は暗い表情をしています。家庭での影響かと思うと寂しい気になるものです。それでも仲間と一緒にしゃべりながら歩いていく姿を見るとほっとします。

見守り隊の活動は、公にも認められ滋賀県の表彰を受けました。代表が授賞式に出席してきました。今後もこの活動は続けていかなければなりません。



今後の大きな課題として見守り隊に新しく参加してくる人が少なく、メンバーの高齢化による離脱もあり、徐々に有志が減っていることです。この活動が始まってから中央区の児童達が通学時に被害にあうことはなくなってきた・・・ということを経験者にPRして、自治会組織を動かして会員の増加を図りたいと思っています。



歴史ある大津祭をご紹介します

大津支部 草津校 33期 地文 澤島 令子

10月8日暑いくらいの青空のもとで大津祭が行われた。江戸時代記録によれば1635年、西行桜狸山に始まり、2番目の狸々山は今年で380年という。約140年にわたって14基の山が作られ（神楽山は明治の巡行を最後に飾りだけが残され）、現在は13基の山が巡行している。

狸々山の前は浜通り、その名が示すように昔は目の前が琵琶湖だった。その水運を利用して米が集まり、米相場を左右したという。今でもお米屋さんが多くある。そして、東海道は53番目の宿場町、三井寺の門前町として大津は大変にぎわった。



その大津の旦那衆が、有り余る金に糸目をつけずに作り上げたのが、京都の祇園祭をまねた大津祭だった。今でも旦那衆は山を組み立てず、曳かず、お金を出してやってもらうという意識が残っている。祇園祭は平安時代に疫病退散を願って始まったため、鉾があるが、大津祭は山だけで「ヤンチャな祭」と表現する山の人もある。

月宮殿山、龍門滝山の見送り幕は、16世紀にベルギーのブリュッセルで製作されたタペストリー「トロイの木馬」の一部が使われているが、江戸時代の初期にどうやって日本に輸入されたのか謎となっている。また、天井にはさまざまな絵が描かれたり、星宿図（星座）が用いられたり、ひとつひとつを見比べると面白い。

おすすめは12時半頃の中央大通り。午前中は天孫神社の神事なので、山の上の人は皆黒の紋付を着ているが、午後は人間のお祭りということで、色あざやかな着流しとなりその変化を楽しんではいかが？

昨年3月には「近江中山の芋くらべ」、「三上のずいき祭」、「長浜の曳山行事」につづいて大津祭も国指定を受け、約50年ぶりに神輿が天孫神社の拝殿に飾られ、今年は担いでの巡行となった。

今年もレイ大生の曳手ボランティアを始めとして、いろいろな場所でのたくさんのご協力、ありがとうございました。そして、皆様もぜひ「まちなか大学」に入って、私たちと一緒に大津祭を盛り上げませんか。多くのレイ大卒業生が待っています。



ボケ防止から始めた連鶴

守山・野洲支部 草津校 32期 健レク 重盛 攻治

在学中、日本伝統文化である折り鶴を習いその優雅な造形を伝承したいと思い図書館に行くと連鶴に目が留まり、その中で無形文化財に指定されているのが49種類あった。

その歴史を調べてみると「魯稿庵義道」が考案したもので18年以上の歳月をかけて多くの連鶴を生み出したとされている。「魯稿庵義道」は「千羽鶴折方」を1797年に出版し、各作品の名称に狂歌を添えて49種類の折り方を紹介し、現存する折り紙の本としては世界最古の本とされています。

「魯稿庵義道」はこの中で1枚の紙に切り込みを入れ、切り離さずに2羽～最大97羽の鶴を、折る折り形を完成させています。

現在無形文化財保存協会では49種類を完全に折れる人は全国で19人しか登録されていません。その中で狂歌を理解している人はほとんどいません。そこで又図書館通いが始まり狂歌に挑戦、私なりに理解したつもりだが資料が無く、四苦八苦しています。

滋賀県を歌っている作品として、

「蓬萊」「花見車」「楽々波」が有ります。

1. 名称「蓬萊」（ほうらい）

狂歌（嶋臺ハ、蓬萊山を、う津り介り、尉と姥登の、相惚そ与記）

（嶋臺）、婚礼の時の飾りのも、松竹梅鶴亀尉姥を配し蓬萊山を擬したと言われる。

（尉）、翁の事（相惚）、相思相愛の事「蓬萊」とは海の中にあって仙人が住むと言う神の島の事、これに似せて松竹梅などめでたい物で作った祝いの飾り台を現した作品です。

2. 名称「花見車」（はなみぐるま）

狂歌（滋賀寺の、上人さえも、其無可し、花見車能、内に恋草）

（滋賀寺）天智天皇の勅願寺「崇福寺」のこと、平安末期に荒廃し現在の天津市滋賀里町に礎石が残る。

（上人）僧の位の事

（恋草）女の心が荒れる事

「花見車」とは上人と呼ばれるような徳の高いお方でも、花見の車からチラッと顔を見せた女性に恋をした事があるのですと歌っています。牛車をイメージしたもので車輪にあたる子鶴を下して飾った作品です。

3. 名称「楽々波」（さざなみ）

狂歌（唐崎の、松者花より、お保ろ爾て、者れぬ思いの、古々路ささ那ミ）

（唐崎）琵琶湖西岸の景勝地で「唐崎の1本松」があった。

（楽々波）は「楽波」とも書き、細かく立つ波を言う又近江国にかかる枕詞

「楽々波」とは4羽つながった鶴の頭の折り目や背中の折り目など山の形の折り線がいくつも重なって、波のように見える作品です。

鶴を折るにあたって、紙は和紙でないと折れません。切り込みを入れるのにカッターでないと切れません。折り方として、空中で折ります、机上では切れて折れません。

まず折る為の図面を作成する。頭、尾、羽の場所を考え鶴と鶴は2～3mmだけ残し切り込みます。図面が出来ると、1羽ずつ鶴を折っていきます。その時に折る順序が大切で、作品によっては1度折った鶴を全部開き別の鶴を完成させてから1度開けた鶴を折る。又2枚重ねで鶴を折るテクニックも必要になります、折っている時に2～3mm残っている部分が切れてしまうと失敗作となります。また、どれぐらい小さな紙で鶴が折れるのかチャレンジ、1辺8mm角で折る事は出来た、次は7mm角に挑戦、日本最小は5mm角らしいです。なお、新作として8種類、私のオリジナル連鶴として考案しました。

今は御婦人を相手に折り紙教室を開き集中力、根気と少しの頭脳を使い、日夜ボケ防止に励んでいます。



表紙の「祇園祭山車」

蓬菜、花見車、楽々波、蟻の塔、釣り船、早乙女、は狂歌が有り無形文化財に指定。

祇園祭山鉾は狂歌が無い為無形文化財に指定されていません。ただの連鶴だけです。山鉾で1個の大鶴は、お囃子の場所、4個の中鶴は鉾の4つの車輪、小鶴は鉾の前、後、左、右の緞帳を表現し37羽で完成しています。小さい鶴は10mm角と8mm角で折ったものです。



釣り船



蓬菜



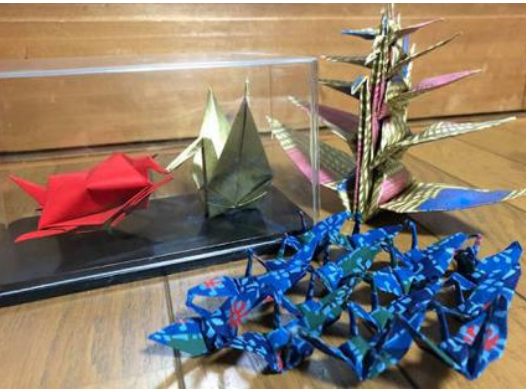
楽々波



蟻の塔



最も折るのが難しいとされる迦陵頻(右奥)や、オリジナルで生み出した亀と鶴が向き合っている作品(左奥)やひし形に16羽並んだ鶴(手前)



花見車



早乙女



折り紙教室



ようやく、古稀超え
まで生きることができたが、重篤な持病を抱える自分、平均寿命までなんとかがんばりたい。なかなか機会が無いことからこの場を借りて自伝のようなものをお許し願いたい。

生い立ちと会社時代

昭和21年に生まれる。物心がついたときには父は他界、身障者の母は終戦直後、大変な苦勞で女2人、男1人の子供たちを彦根の母子住宅で極貧の中で育て早逝した。姉たちは中卒で我慢し弟を高校に行かせてくれた。自分は父を知らず、子供たちに父親像というものを見せず戸惑ったものだ。

昭和39年高校を卒業、幸い滋賀県一の企業で合成繊維の製造現場の後、最初の電算機要員として製造/事務のコンピュータ化の黎明期に関った。

ソフト開発専用の会社へ移り、製鉄、自動車、軽金属、複写機工場の自動化システムや陸上自衛隊人員管理、血液分注ソフトの開発などを経験。

現役最後の10年は東京を拠点に放射能管理システムの開発・営業を担当。全国の核施設、原発、大学病院、核融合実験施設を飛び回った。東海村の放射能被曝の人身事故現場を数日の差で免れたり北京の原子炉視察などスリルあふれる体験も。

レイ大の休校騒動

現役引退後はネットで知ったレイ大32期陶芸学科に応募。栗東市枠の中から抽選で入学できた。

入学の年2009年10月30日午後の必修講座の始めに県から重大な発表があった。「県の財政事情から、レイ大の学生募集を来年度から中止する」というもの。忘れもしない32期陶芸クラスの学生生活ホームページに動画として記録されている。

それは入学したての我々32期生は「来年の今頃は後輩不在の2年生、そして、レイ大最期の卒業生となる」ことを意味する。ただちに学科長、直近OB、有志たちが発起、休校阻止運動が開始した。

翌年5月にレイ大継続が決定した。1期も欠かすことなく、今年40期生を迎えることができたのはこの運動をきっかけに誕生したサポート隊創設者たちの並々ならぬ努力・献身の賜物である。

卒業後のサポート隊、同窓会

第2期サポート隊で広報情報部会長を任せられ、「レイカディア大学だより」のカラー化、パソコン教室の創設、ホームページ立ち上げなど、レイ大に顔を出すのは在校時よりも多くなったほど。

サポート隊を任期3年で終わり、同窓会では同窓会ホームページを開設、現在に至っている。

趣味を楽しむ (根っからの好奇心人)

入社時の初任給を頭金に月賦で買った一眼レフカメラで写真に没頭。過去45台ものカメラ買い替えとクラシックカメラコレクションは30台以上。現役デジタルカメラも10台以上所有のカメラキチ。

歴史・城好き。ふるさと彦根の影響で国内の城は殆ど制覇。城郭の写真から城名を当てられる。

最近では家内に師事し、簡単な切り絵も楽しむ。

TVドラマ大好き。月に5回は映画館通い。

レイ大OBの陶芸同好会に参加、陶芸を生涯の趣味の一つとして変な作品づくりを楽しんでいる。

インターネット普及の初期、まだ大企業でもホームページを持っていないころから個人のホームページを立てて日常の徒然草を綴っている。1996年から21年分のサーバー上の更新数は約5千件、写真は約12万点に上る。→ <http://kyouno.com/>

これから

我々はバブルも大不況も経験、東京オリンピックも2回、大阪万博もひょっとしたら2回、三代の邦暦・天皇の元に、いい時代に生きたと思う。しかしこのあと、子や孫に大きな負債を遺して・・・。

混沌としたこの危うい世界がどうなっていくのかそして、AIやips細胞が人類にどのように影響していくかを見届けたく、死ぬまで生きたい。



切り絵



陶芸



大津支部 草津校 27期 園芸 山口 玄洞

大津支部は、平成24年度から地域密着型貢献活動として、小学校応援活動が開始されました。そこで、私が担当する瀬田地域4小学校と2幼稚園の剪定活動の一部を紹介します。

平成24年に初めて小学校を訪問して、校庭剪定活動についてお話をさせて頂いた後に、校庭樹木について説明を聞かしていただきました。学校の先生方は、私たちのボランティア活動（校庭剪定）にたいする不安が有り（民間の施設と違って、公共の施設であり、しかも小学生という児童を預かって安全で安心できる環境の場所でもあり、尚且つ私たちがレイカディア大学卒業生と言っても認知されていなくて、素性すら知らない立場のグループ）樹木説明においても、

- ①民家との境界樹木は、お互いの関係を良好にするために現状のまま維持する。
- ②無理をして、怪我でもされたら困る。高木、中木は危険要素が高いので市に依頼している。
- ③主体は低木の苺込、除草的なものになるが、低木の苺込は用務員が行っているが全て出来ない。また除草についても、別のボランティアグループが年に2回区域を決めて行っている。
- ④果樹の木も有るが、学校内周辺の樹木を含め環境を大事にして生徒との教材にしている。
- ⑤従って用務員の方が出来にくい法面の低木の苺込とか毛虫が多く付く桜の木の剪定を提言されました。



H26年1月作業中

第1回目は少雨のため5名の参加者で提言された剪定を行いました約半分位しか出来なかった。

第2回目も11名で、第1回目に引き続き桜の木の剪定と法面の苺込作業を行いました。

第3回目は15名で、学校の要望を聞きながら卒業式前の校庭剪定を行い、作業途中の休憩時間帯に3月に卒業される6年生の1クラス全員が、私たちの前に来て、活動に対するお礼の言葉を述べられた。また学校よりペットボトルのお茶を休憩時に提供をして頂きました。

本日の作業終了後、樹木説明をして頂いた先生より、美しく出来上がっていたので、感謝とお礼の言葉を頂き大変喜んでおられました。

このような状況を経て5年が経ちました。

5年間の剪定活動者合計は1,163名で93回実施しました。平均では年間18.6回、1回当たり12.5名の参加者でした。

今年で6年目を迎え10月でもってお蔭様で通算100回を記録することが出来ました。

この記録も含めて、瀬田地域「小学校応援活動6周年記念行事」を12月に小学校の先生方を迎えて実施する予定です。



H25年10月集合写真



H28年3月法面作業中

頑張っています高島支部4名

松本 直子（米原校 23期 文芸）、木下 納（米原校 28期 園芸）
楯 進（米原校 35期 園芸）、杉本 健一（草津校 35期 園芸）

私たちは街中美化活動「はなのみち」と云う名のボランティアサークルに参加し、JR湖西線近江今津駅から琵琶湖汽船乗り場までの約200mの道路に季節の花を植えてお世話をしています。

「日本一美しい駅前通り」を目指し、種植え・育苗・植え付けや草抜き・花殻摘み・定期的な植替え・落葉掃除の他特に夏場の水やりが大変です。



87歳のリーダーを最高齢に14名の会員の平均年齢は70歳を越えています。毎週月曜日を活動日としていますが高齢化とともに作業量が低下しています。

「きれいなまちですね！」の声がうれしいです。仲間と一緒に作業しませんか。

地域活動事例発表会10年のあしあと

滋賀県のレイカディア振興政策の一環として、設立された滋賀県レイカディア大学は地域社会の担い手育成を目的とされています。その滋賀県レイカディア大学卒業生で構成している同窓会では、滋賀県レイカディア大学建学の趣旨に鑑みて、下表に掲げているとおり、87項目の広範多岐に亘る地域活動事例発表を、平成20年から今年まで継続して開催してきました。

その狙いは同窓会員が数多くの地域貢献活動を実践しているにも関わらずその実態が広く地域社会に知られておらず、相当の評価を得られていない憂いを、払拭するためでもありました。勿論、各支部間の相互研鑽や情報共有が大きな目的であったことは、当然であります。

従来から機関誌（會報・支部だより）の発行・ホームページの開設・各種メディア等へニュースソースを提供し、

取材依頼をする等の、広報活動を精力的に展開してきたところでもあります。しかしながら、その効果としての社会的認知度が、会員の期待値に届かない寂しさを禁じ得なかった。

そこで今回第10回という節目（せつまく）の機会に、県の行政機構を通じて広く県民にPRして頂きたく思いを持って、研修部会が精魂込めて計画立案した「第10回地域活動事例発表会」のプログラムを携えて、同窓会初の女性研修部会長とともに知事に面談を申し入れましたところ、同窓会の活動実態について、つぶさにお伝えする機会を、知事という激務の間隙を縫って設けて頂きました。

更に池永肇恵副知事との面談も叶い、知事と同様に大きな関心を寄せて頂いたことは、大きな意義と感慨深いものがあります。



平成29年10月4日 県庁へ知事を訪問

また事例発表会開催に、曾て無かった知事からの「お祝いのメッセージ」が届けられるなど、具体的な動きとして対応して頂いていることには、敬意を表させて頂くところであります。

今後どんな形で同窓会活動を行政機関および地域社会に評価して頂けるのが楽しみであります。

同窓会会長 堀江勇夫

第1回 (H.20.9)/(H.21.2) 大津 「大津地区のボランティア活動」大津祭、小学生見守り湖岸の草刈等 草津栗東 「ボランティア活動の広がり」観光ボランティア等 守山野洲 「グリーンスターズ26の活動」近江富士花緑公園等の樹木管理 甲賀湖南 「日本伝統文化を子どもたちに伝える」 近江八幡 「近江八幡における 退職男性のボランティア活動」受講者仲間で立ち上げた集団 中部 「私のボランティア活動」点訳ボランティア、施設で童謡 湖東 「金亀会の活動状況」銭太鼓の発足軽スポーツを通じて仲間づくり 湖北 「湖北フォーカダンス・レクダンス研究会の活動」 高島 「老人会“太田豊齢会”との連携」 出席者数 120名(米原校)+130名(草津校)	第6回 (H.26.1) 大津 「大津支部の地域活動概要と大津まちなかすつきり土隊の活動」 草津栗東 「100才いきいき体操」 守山野洲 「地域生活応援ボランティア活動」安心お助け隊活動等 甲賀湖南 「レクリエーションダンス活動」 近江八幡 「伊崎ふれあいの森森林整備活動」 中部 「“花桃の木”植栽事業」 湖東 「“もんぜんサロン”の設立とその後の活動」 湖北 — 高島 「高島市新旭湖岸さくら並木“さくら守”活動報告」 出席者数 134名(内 在校生21名)
第2回 (H.21.9)/(H.22.2) 大津 「瀬田源内峠遺跡復活かつどうから子どもの郷土史の生きた体験学習まで」 草津栗東 「子供たちからパワーをもらって」子ども広場での活動 守山野洲 「手作り紙芝居の実演」 甲賀湖南 「湖南市ちよいスポクラブ設立」 近江八幡 「私とボランティア“地域活動にかかわって”」健康推進委員等 中部 「日野観光ボランティア活動」 湖東 「ふたば会レイカ28のボランティア地域活動」 湖北 「みんなが主役の地域活動をめざして」 高島 「ヨシ笛の音色を聞いて身体を癒そう」 出席者数 114名(米原校)+90名(草津校)	第7回 (H.27.1) 大津 「瀬田地域の小学校の応援活動」 草津栗東 「草津ハイキングと地域の再発見」 守山野洲 「“レイカ野洲”環境保全活動報告」 甲賀湖南 「ささゆりから学ぶ里山の現状と今後」 近江八幡 「“白鳥川の景観を良くする会”ボランティア活動」 中部 「地域文化活動」日野史談会(歴史を語る会)小学校ほっとけん隊等 湖東 「サロン コスモス“笑顔でわいわいと”」 湖北 「健康づくりいきいき体操」 高島 「高齢者が気軽に集い、いきいきと過ごせるサロン作り」 出席者数 161名(内 在校生9名)
第3回 (H.23.1)/(H.23.2) 大津 「“おやじのたまり場”の活動状況」6つの部会活動 草津栗東 「元気をくれる音楽・歌・多くの出会い」 守山野洲 「ボランティアG・A・G結成と活動」グループでの活動、社協との連携 甲賀湖南 「昔の暮らしを後世に伝えるボランティア活動」 近江八幡 「笑いの宅急便“夢と笑いの腹話術”」 中部 「今年も点灯、みんばで作る光の和」 湖東 「いつかは通じる、熱意と誠意」 湖北 「銭太鼓ボランティアグループレイカーズ28の地域活動」 高島 「海津大崎の桜並木再生を目指して」 出席者数 60名(米原校)+70名(草津校)	第8回 (H.27.11) 大津 「大津祭ボランティア活動& マジックサークル出前演技」 草津栗東 「地域活動部会設置による地域ボランティアの開始」 守山野洲 「その後の人生をお返しにの人生としてのボランティア活動」 甲賀湖南 「水口細工の復興活動」 近江八幡 「“旧伊庭家住宅の庭園整備”ボランティアグループ伊庭愛笑会」 中部 「私の地域活動」布施町ふれあいサロンの活動閉じこもり予防等ふれあいの場 湖東 「私達の園芸活動内容」 湖北 「大津絵に魅せられて」 高島 「街中美化運動“はなのみち”」 出席者数 141名(内 在校生14名)
第4回 (H.24.1)/(H.24.2) 大津 「マジックの出前講座」 草津栗東 「手作り紙芝居滋賀ネット《びよんた》創作紙芝居」 守山野洲 「水と緑にあふれる環境作りのため、日田川の清掃、草刈りボランティア」 甲賀湖南 「甲賀の環境・里山元氣会」 近江八幡 「退職シニア近江八幡市の取り組み」 中部 「マジック入門」 湖東 「私のボランティア活動あれこれ」 湖北 「小谷城ガイド語り部1年」 高島 — 出席者数 60名(米原校)+70名(草津校)	第9回 (H.28.11) 大津 「市民体験陶芸講座の活動経緯と継続」 草津栗東 「大宝神社のサンヤレ踊りの復興に貢献」 守山野洲 「シニアパワー全開」環境保全、子育て支援等 甲賀湖南 「地域の高齢者サロンに画像で歌と話題を届ける！」 近江八幡 「私の地域活動」びわ湖畔の景観を良くする会くらし応援サポーター等 中部 「卒業後も楽しくボランティア」チーム「てぶくろ」の活動施設慰問ボランティア活動 湖東 「小さなバラ園作りとボランティア体験」 湖北 「平核無柿の栽培を通じて社会貢献」 高島 「高島支所の剪定作業」 出席者数 159名(内 在校生17名)
第5回 (H.25.1) 大津 「自動具工房。ケアークラフト002(おおつ)における広報活動の改善」 草津栗東 「こんな“チョイボラ”やっています」8つのボランティア活動紹介 守山野洲 「“レイカ野洲”会設立経緯並びに活動発表」ピオトップの整備等 甲賀湖南 「私とボランティア活動」楽団わいわいによる演奏活動 近江八幡 「近江八幡における卒業後の活動」八幡堀の整備、認知症サポート等 中部 「分会に於ける活動7例」文化祭、レクダンス、宅老所、イルミネーション、NPO設立等 湖東 「認知症の親と向き合う」 湖北 「村を盛り上げるまちづくり」炭焼きプロジェクト花いっぱいプロジェクトふるさと絵屏風等 高島 — 出席者数 117名	第10回 (H.29.11) 大津 「マジックサークル出前活動」 草津栗東 「地元で出来る事“草津塾”での取り組み」 守山野洲 「自立、奉仕、助け合いで生きがいを」 甲賀湖南 「健康BAND体操と子育て支援」 近江八幡 「紙芝居上演によるボランティア活動」 中部 「特養施設内用具の保守・整備あれこれ」 湖東 「生ごみを堆肥に変え、ごみ削減とエコ菜園を」 湖北 「よし笛にてボランティア活動」 高島 「さくら守活動10年の取り組み報告」 出席者数 191名(内 在校生16名)

第10回地域活動事例発表会

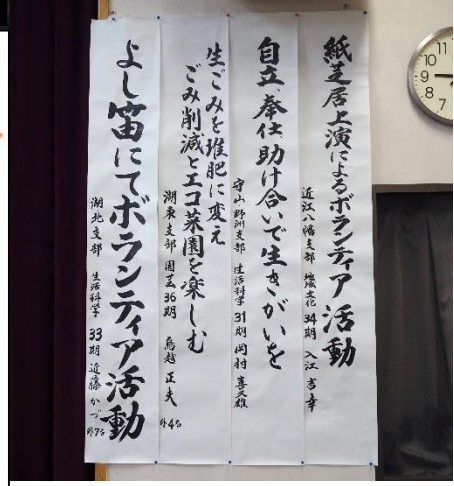
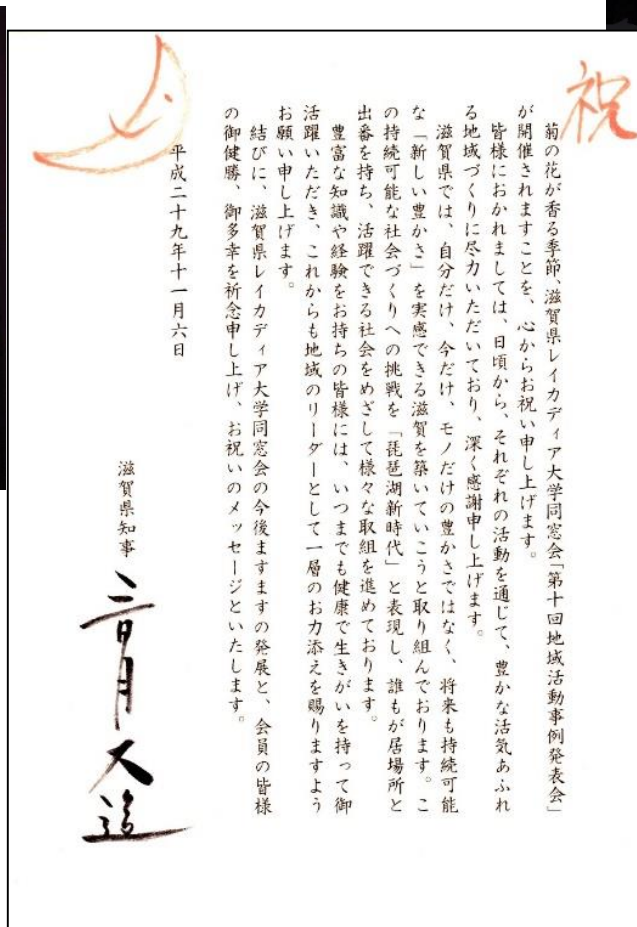
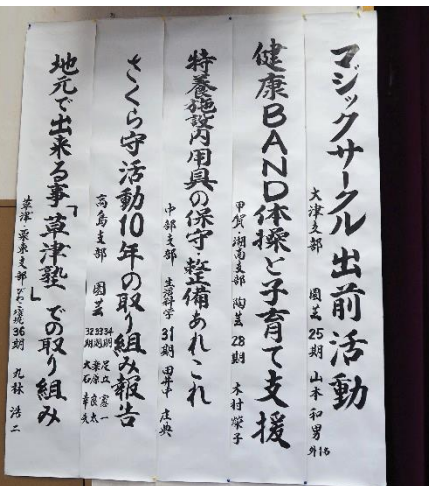
平成29年11月6日（月）近江八幡市のひまわり館で「第10回地域活動事例発表会」が開催されました。当日は来賓として近江八幡市長の富士谷英正様、近江八幡社会福祉協議会会長の畠本深照様、滋賀県社会福祉協議会人材部門長の植田重一郎様にお越しいただきました。参加された方は191名（うち在校生16名）とたくさんの方に来て頂き、会場を盛り上げていただきました。

9つの各支部の発表はどの支部もいろいろな地域活動を熱心に継続されていて感動いたしました。

今年は第10回と記念すべき年になりましたが、これからもレイカディア大学で学んだことを活かし、地域の皆様と一緒にいろいろな地域活動を楽しみながら続けていきたいと思ひます。

（福井 かおる 研修部会長）

発表の内容は同窓会ホームページに全編動画で記録されていますのでぜひご覧ください。



近江八幡市長



近江八幡市社会福祉協議会会長

知事からの祝い状



同窓会会長



研修部会長



紙芝居上演によるボランティア活動

近江八幡支部

入江吉幸 34期 (地域文化)



レイ大同期で結成した「地文34会」の活動の一つとして、在学中に各自で作成した紙芝居を、子ども食堂、ディサービス、子ども会、自治会、サロン、老人会等の団体で上演し、皆さんに楽しんで頂き、やりが

いを感じており、今後も継続していきたい。「地文34会」の紙芝居チームが主体となり、依頼に沿って演目を選定し、上演の幕間には手遊び、手品、歌等行い、楽しんで頂き、喜んで貰っている。



自立、奉仕、助け合いで生きがいを

守山・野洲支部

岡村喜久雄 31期 (生活科学)



NPO法人NALCびわこ湖南拠点に所属し、守山・野洲・栗東・湖東・草津の仲間83名と活動している(うちレイ大卒業生は7名)。NALCでは「自立、奉仕、助け合いで生きがいを」をモットーに、地域に根差した活動を通じて、会員それぞれのやりがい、

生きがいの実現を目指している。今回、子育て支援として「ふあふあ守山」の活動、さらにウォーキング、グラウンドゴルフ、料理教室、フラダンス、ヨガ等の活動と、興味ある活動を選び楽しんでいる様子を紹介する。



生ごみを堆肥に、ごみ削減とエコ菜園

湖東支部

鳥越正夫 他4名 36期 (園芸)



在学中の課題学習の、生ごみをEMで堆肥化し、排出量を減らすだけでなく、野菜や花卉の無農薬栽培をテーマに5人で「レイカエコくらぶ」を立ち上げた。卒業後も一般の方々や後輩も多数入会して頂き、現在は彦根市の「簡易生ごみ処理普及事業」として登録、他

団体と共同して生ごみ削減の啓発や各種エコ行事に参加している。私達自身も美味しい野菜や美しい花卉の栽培実践くらぶメンバーと交流しながら、健康で笑顔のある「いきいき生活」を目指して活動している。



よし笛にてボランティア活動

湖北支部

近藤かつ 他7名 33期（生活科学）



33、34期生活科学8人組で意を同じくするメンバーです。在学中に結成し早7年目を迎えました。その間、ディサービス、グループホーム、地域の老人会等を回って皆さんに楽

しんで喜んで頂く。地域は湖北地方を中心に遠くは甲賀、近江八幡まで出かけている。地域社会に少しでも貢献できるように月1回の活動を定期的に行っている。



マジックサークル出前活動

大津支部

山本和男 他1名 25期（園芸）



マジックの出前ボランティア活動をディサービス、学童クラブ、自治会、ふれあいサロン等でクラブ活動と個人活動で年間90回出演している。リピーター希望が多く、また口コミによる新規先も増えたことにより、若手メ

ンバーの勧誘増員と活動先への効率的な人員分散やスキルアップ、メニューアップが今後の課題である。当年は助成金の交付で更なる拡大と持続できるよう繋いでいきたい。



健康BAND体操と子育て支援

甲賀・湖南支部

木村榮子 28期（陶芸）



健康BAND体操は、ゴムBANDを使い椅子に座ってゆっくりと脚等の体を伸ばし、戻すを繰り返す。高齢者の加齢に伴う筋力低下（サルコペニア）は、転倒の危険を高めるだけでなく身体的自立を徐々に奪っていく。骨折して寝たきりにならないよう、筋肉をつ

けて元気にいたいものです。子育て支援は就園前の幼児を対象として、すずめの学校のおやつ作り、卒業記念陶板手型作り、学童（子どもクラブ）や三雲児童館（こあらクラブ）陶芸教室等を行っている。



特養施設内用具の保守・整備あれこれ

中部支部

田井中庄典 31期 (生活科学)

8年前に地元の特養老人ホームで車イスの清掃・整備に取り組んだのを契機にして、以降施設内の間仕切り障子(衝立)の貼り替え作業等毎月1回2時間を目安に、現在6人のメンバーで活動をしている。

昨年10月に東近江市社会福祉協議会から「多年にわたって社会福祉に貢献した」として表彰を受けた。



さくら守活動10年の取り組み報告

高島支部

栗原良太 他2名 33期 (園芸)

高島市新旭にある風車前の湖周道路6kmの桜並木をグループで保守、保全している。平成2年に654本が旧新旭町により植樹されるが平成18年頃から、咲かない、枯れ出す、樹勢が衰弱、草ぼうぼうとひどい状態になってき

た。市に保全を申し入れるが、ボランティアで活動してもらえば協力するとの返事があった。平成20年に「トンボとその仲間たち」を立ち上げ保全に乗り出し、その後レイ大卒のメンバーも多く加わり活動している。



“地元で出来る事”草津塾”での取り組み

草津・栗東支部

丸林浩二 36期 (びわこ環境)

レイ大の2年間は、びわ湖に学び、びわ湖で遊び、びわ湖を食すをテーマとしてきた。レイ大での地域体験学習の対象として、地元で出来ることとして市民活動団体「草津塾」に26年1月に加入した。活動内容は葉山川美化、メダ

カ池の管理、湖岸パトロールそして笠縫東小学校の環境学習支援として、川の生き物や木の実の調査等行っている。その他、環境の改善に関する啓発活動等行っている。



第7期（平成28年10月～29年9月）の主な活動を紹介します。
隊長・副隊長のもと総務局、自主講座部会、事業企画部会、地域活動部会、広報情報部会、園芸クラブで構成され総勢180名体制で活動を行いました。

《三役・総務の主な活動》

1.40期学生募集活動

米原校サポート隊と事務局と協議しながらポスター・チラシの制作を行ない、草津校では事務局とサポート隊と一緒に訪問活動を展開。同窓会にもポスター・チラシを配布し、募集活動の協力を依頼。2017年版の大学紹介ビデオを製作し、メディアやイベント会場で紹介。

2.米原校サポート隊との交流

学生募集、学長懇談会、情報交換会を実施し連携強化を図りました。

3.サポート隊の活動を在校生対象に1月と6月に説明会を実施結果38期生から69名がサポート隊入隊された。（昨年54名）

《自主講座部会の主な活動》

1.在校生とサポート隊交流の場として自主交流講座を実施

ノルディックウォーク、木工工作、オカリナ制作、挿し木教室を開催。

2.パソコン教室

入門、ワード、パワーポイント、エクセル、フォローアップ講座に加え、初めてのスマホ入門教室を開催。

《事業企画部会の主な活動》

1.学生募集活動

三役と協力してポスター・チラシ配布、メディア訪問、イベント会場での勧誘、Aスクエア草津での大学紹介展示等の活動をおこなう。

2.大学祭2日目のイベント支援とサポート隊紹介コーナー展示。

ステージ演芸OBの方の演目取り纏めとシナリオ作成、当日の運営、駐車場警備等を担当、円滑運営をサポート、当日プレゼント品調達を行う。

《地域活動部会の主な活動》

1.ボランティアの日

サポート隊最大のイベントで、在校生と卒業生との交流を目的として5月26日に希望が丘文化公園での雑木搬出とバーベキュー交流会を開催。草津校並びに米原校の在校生と卒業生合わせて114名が参加。サポート隊以外の同窓会の方にも参加いただいている。

2.地域貢献活動のアンケート調査

卒業生のボランティア活動、地域活動の実態把握と存在意義を明らかにするために実施。調査対象は35期、36期、37期卒業生327名で平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間の活動を調査の結果：卒業生の93%が地域貢献活動をしており、活動分野別では福祉関係、環境保全、サポート隊活動が多い結果となりました。

《広報情報部会の主な活動》

1.「レイカディア大学だより」年4回発行

大学祭や学生募集、入学式や卒業式などの紹介、在校生各クラスと卒業生の地域貢献活動を紹介。

2.草津校のホームページ管理

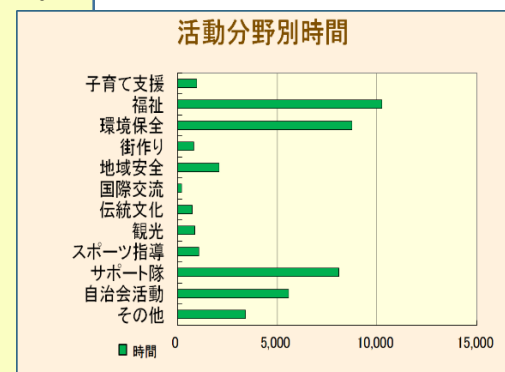
在校生、サポート隊のホームページを管理。

《園芸クラブの主な活動》

1.園芸学科選択講座のサポート

実習の助手（2名/回）を担当。年間26回、延人数52人、140時間

2.大学構内の植栽の手入れ、庭園整備。校内の樹木剪定、除草、落葉集めなど在校生ができない伐採や施肥などの作業を実施。年間10回実施。



学生募集活動のお礼と、お願い

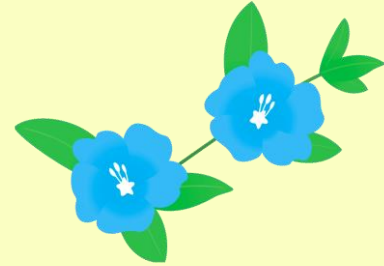
米原校サポート隊長 奥長裕幸

レイカディア大学米原校のサポート隊も第6期となりました。第4期より7つの活動部会に変更になりサポート隊2年目の隊員が中心となって運営する形態が定着してきました。しかしながら、前期39期生の入学者が39名と直近5年間では一番少なく、定員(70名)の6割にも満たないまで減少したことを受け、第5期では急遽「学生募集プロジェクトチーム」を発足し活動を開始しました。その中で同窓会の皆様に具体的にお願いをし、声かけを頂き、募集していくべく関係各支部(湖北・湖東・中部・近江八幡・高島の5支部)をお願いをしました。

- ①同窓会会員1名につき3枚の募集チラシを配布。
- ②対象5支部長に依頼書を3月中旬に送付。
- ③内容は支部総会にてご協力をお願いをする。
- ④4月下旬の同窓会支部総会でご協力の説明。

以上のようなご協力を頂きながら、募集活動を実施してまいりました。

9月の2次募集終了時点で、40期入学希望者65名と定員70名に対し90%を超える多くの応募を頂きました。4月に同窓会会員の皆様に40期学生募集の勧誘促進をお願いさせて頂きましたが、その成果が実ったものと大変嬉しく、ご協力の程ありがとうございました。今後は今回の募集活動が一過性にならないように、第6期でも「第41期学生プロジェクトチーム」を組織化して、継続的な募集活動に取り組みたいと歩みだしました。今後とも同窓会の皆様に、ご協力をお願いするとともに、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



レイカディア大学米原校サポート隊から 同窓会会員様への 学生募集ご協力のお願い

1. 米原校の募集・入学者状況
2. サポート隊・学生募集プロジェクトの活動計画
3. 同窓会会員様へのご協力のお願い

1. 米原校の募集・入学者状況

- ・北近江文化学科と健康づくり学科が少ない。
 - ・特に39期生は激減した。⇒ 米原校の存続の危機
- 参考：草津校は毎年定員オーバーの応募がある。

学科	定員	35期	36期	37期	38期	39期	平均
園芸学科	30	28	30	27	31	21	27.4
北近江文化	20	13	20	18	14	10	15.0
健康づくり	20	13	16	10	17	8	12.8
合計	70	54	66	55	62	39	55.2
募集/定員		0.77	0.94	0.79	0.89	0.56	0.79

2. サポート隊 学生募集プロジェクト発足と活動計画

学生募集プロジェクトが1月11日に発足
活動計画

- 1) 同窓会支部殿のご協力による個別勧誘
- 2) 市町・社協の広報誌掲載依頼
市町・社協へのポスター掲示・チラシ配布依頼
地域マスメディアへの記事掲載・放映依頼
- 3) 地域イベントでのポスター掲示・チラシ配布
- 4) 公開講座後の学校説明会でのPR活動

3. 同窓会会員様へのご協力のお願い

- 1) 同窓会支部殿への募集チラシ配布
 - ・会員様1名につき3枚分を配布
 - ・配布時期は5月上旬の予定
 - 2) 米原校対象の同窓会支部
 - ・湖北・湖東・中部・近江八幡・高島の5支部
- ご協力のお願い内容**
- ・会員様が地域仲間に配布し個別勧誘をお願いします。
 - ・興味を持たれた方に対し、必要な時は学生募集プロジェクトの地域担当者が訪問面談します。

- 3) 同窓会支部主催地域イベントのご紹介のお願い
地域シニアが集うイベントで
学生募集プロジェクトが
ポスター掲示&募集チラシを配布

4) 同窓会支部殿と学生募集プロジェクト地域担当者の窓口

	担当者	連絡先：電話&Eメール
同窓会支部殿	〇〇〇〇	
学生募集プロジェクト	□□□□	

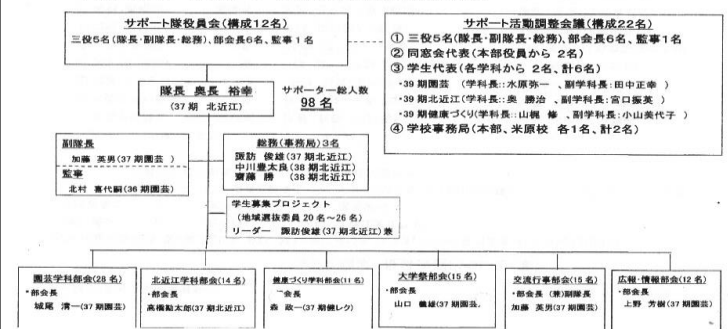
学生減少の現状をご理解頂き、ご協力の程宜しくお願
致します。

以上

第6期 レイカディア大学(米原校)サポート隊組織図

平成29年10月5日承認
平成29年10月5日 新体制適用

サポート隊の構成：レイカディア大学(米原校)の卒業生等で、レイカディア大学学長から「滋賀県レイカディア大学サポート隊サポーター」を委嘱された者により構成する。



ホームページをご活用ください

レイカディア大学同窓会のホームページは2014年秋から始まり、4年目に入りました。本年10月の契約更新時期を機会にこのたび新しいサーバーに移行したことにより、信頼性、安定性、高速化を実現することができました。

HP班が支部活動（総会・歓迎会・地域活動・研修旅行・作品展など）、本部活動（定期総会・地域活動発表会・本部イベントなど）を積極的に取材・HP更新をしています。29年度は年間150件（累計）もの更新がありました。

HPのメリットは、自支部内はもとより、他支部の活発な様子を閲覧することにより、自支部の活動の参考にできることにもあると思います。

レイ大在学中に初めてパソコンの利用を学ぶ人もあり、これからの入会者がますますHPを有効に活用していただくと確信しています。

速報性、情報量に制限が無い、動画など、HPならではの配信力を積極的に活用してください。

HP班は今年度で2年の任期終了となります。来年度は新しいメンバーで、現運用をベースに、より活発なHPの活用法を考えていただき、更なる発展に期待します。2年間のご協力、ありがとうございました。

平成29年度ホームページ管理班班長
教野弘孝（草津校 32期陶芸）

滋賀県レイカディア大学同窓会

管理人へのメール info@lacadia-dousoukai.com

- 作品展
- 陶芸学科作品展
- 地域活動発表会
- 手作り紙芝居
- 本部・部会
- 地域活動
- OBたちのLink
- レイカディア
- 同窓会紹介
- レイ大紹介
- 2016年 2015年
- 校歌
- 大学祭
- 管理人の呟き
- 検索

地図内の各支部をクリックしてください



閲覧累積 024673人です
(since 2014/10/01)

現在 1人が閲覧しています

このボタンクリックで「お気に入り」に登録



～外部リンク～
レイカディア大学
草津校サポート隊
米原校サポート隊
レイカディアえにの会
100歳大学

更新履歴

- ★ 2017/11/24 近江八幡支部が湖岸道路沿いの桜並木のヒコバ工伐採作業を掲載しました。
- ★ 2017/11/22 守山・野洲支部が歩こう会を掲載しました。
- ★ 2017/11/22 大津支部が最近の小学校応援活動 まちなか貢献活動を更新しました。
- ★ 2017/11/22 中部支部八日市分会が「レイカディアえにの会」の紙芝居公演を掲載しました。
- 2017/11/14 近江八幡支部が沖島散策を掲載しました。
- 2017/11/09 近江八幡支部が一日研修旅行を掲載しました。
- 2017/11/07 湖東支部が29年度研修旅行、地域活動事例発表会を掲載しました。
- 2017/11/07 中部支部が一日バス旅行を掲載しました。
- 2017/11/06 中部支部の地域活動事例発表会を掲載しました。
- 2017/11/06 第10回地域活動事例発表会を掲載しました。
- 2017/11/02 草津・栗東支部が草津街あかりを掲載しました。
- 2017/11/01 守山・野洲支部が支部だより29-2号を発行しました。
- 2017/10/30 中部支部の能登川協会が新入会員歓迎会を掲載しました。
- 2017/10/20 草津・栗東支部が秋季グラウンドゴルフ大会を掲載しました。
- 2017/10/28 福陶会(陶芸29期)作品展を掲載しました。
- 2017/10/27 近江八幡支部が湖岸道路沿いのグリーンウォークを掲載しました。
- 2017/10/26 近江八幡支部が第2回親睦GG大会を掲載しました。
- 2017/10/25 燦陶会(陶芸30期)陶芸作品展を掲載しました。
- 2017/10/24 大津支部が新入会員歓迎会&レイカディア大津の集いを掲載しました。
- 2017/10/24 近江八幡支部がカノザキハナナの白鳥川のヨシ笛ロードへの移植作業を掲載しました。
- 2017/10/23 近江八幡支部が役員会の模様を掲載しました。
- 2017/10/23 草津・栗東支部が支部だより29-4号を発行しました。
- 2017/10/20 大津支部が「市民陶芸講座」を掲載しました。
- 2017/10/20 大津支部が石山地区小学校応援活動を掲載しました。
- 2017/10/19 近江八幡支部が4支部親善GG大会を掲載しました。
- 2017/10/19 湖東支部が新会員歓迎会、支部親睦GG大会、4支部親善GG大会しました。
- 2017/10/19 中部支部が4支部(中部・八幡・湖東・湖北)親善グラウンドゴルフ大会を掲載しました。
- 2017/10/16 守山・野洲支部が研修旅行「新入会員歓迎会」を掲載しました。
- 2017/10/13 草津・栗東支部が...
- 2017/10/12 草津・栗東支部が...

平成29年度 HP班

<http://lacadia-dousoukai.com/>

滋賀県レイカディア大学同窓会

検索



レイ大同窓会ホームページURL
スマホ、タブレットで読んでください。

所管	区分	氏名	卒校・卒期・学科
本部	会長	堀江 勇夫	米原校・第30期・地域文化
本部	広報部会長	中山 幸夫	草津校・第30期・地域文化
本部	HP管理班長	教野 弘孝	草津校・第32期・陶芸
大津		中村 健一郎	草津校・第33期・健康レク
草津・栗東		教野 弘孝	草津校・第32期・陶芸
守山・野洲		小林 修二	草津校・第33期・陶芸
甲賀・湖南		中嶋 譲司	草津校・第31期・陶芸
近江八幡		川村 護	米原校・第35期・北近江文
中部		井上 武男	米原校・第32期・地域文化
湖東		守野 吉一	米原校・第33期・園芸
湖北		中嶋 清	米原校・第28期・園芸
高島		楯 進	米原校・第35期・園芸

各支部の歳時記

大津支部

天智天皇が志賀の天津の宮に遷都された時都の3里以内に守護神として祀られたと伝えられ天智称制七年即ち白鳳元年正月下旬に鎮座した。藤原鎌足公の創立と伝えられる京都西洞院家の管領の社である。「精大明神」(蹴鞠の守護神)は猿田彦命で35代皇極天皇の御代、京都西洞院滋野井に鎮座の精大明神を御神託により大津松本本宮狐谷に奉遷された。現在旧跡に社標現存す。本宮に御鎮座当時、封戸数千石、摂社80社有り。四時神事怠る事なく代々の帝王や武将の崇敬も厚かった。しかし応仁の乱で社殿等焼失したがその後天正2年現在地に遷座された。

(今号は下記の4支部です)

蹴鞠の平野神社



村上天皇の天徳年中大宮内に蹴鞠の技芸さかんに行なわれ、蹴鞠の技芸さかんに行なわれ蹴鞠の会には奉幣があった。飛鳥井、難波両家は蹴鞠の会には必ず社参され、鞠あそびや和歌などを奉納された。明和年中に奉納された八足案三脚は現在も例祭で使用されている。難波中納言宗尚郷御染筆の和歌に「道まもる神の恵も幾代へり云松本の宮」とある。境内には蹴鞠神社の社標や石灯籠、神前に鞠をふまえた狛犬がある。



ここの斎場は、古式に則って行われる為、他の蹴鞠の所より貴重です。四隅に笹竹が一般的に置かれていますが、古式の場合は季節の木が一隅ずつに加わります。8月9日は旧暦だと秋になります。なので秋の木が主流になります。松・柳・桜・紅葉です。神社にこれらの木があります。斎場は11m四方で行われます。儀式が終わると、蹴鞠を斎場の中央に置き、所定の位置に向かい座られます。



近江八幡支部

商家の町並み

近江八幡は、近江商人（八幡商人）の発祥地です。平成3年には、国の重要伝統的建造物群保存地区（重伝建地区）；八幡堀や西の湖（水郷地区）は、平成18年に国の重要文化的景観第1号に、それぞれ選定されています。

ご紹介は、商家の町である豪商の本店・本宅が保存されている「新町通り」；観光の名所として甦った「八幡堀」；地場産業の八幡瓦をテーマにした「かわらミュージアム」の観光・散策コースです。レイ大学卒業生もボランティアの「てんびんガイド」として活動しています。皆様も是非お越し下さい。



「新町通り」は当時豪商でありました「八幡商人屋敷（本店・本宅）」が軒をつらね、昔（200年ほど前）の状態に保存・活用されています。特に大店（おおだな）の証（あかし）として、前庭には「見越しの松」が植えられ、二丁目の通りには「電柱が見えない」ように配慮されていて、写真やポスターには絶景の場所です。

「八幡堀」は430年前に築城された八幡山城を防御する堀と当時の物流の要（かなめ）であった琵琶湖の水運をつなぐ運河としての役割を兼ね備えていました。

八幡商人は地の利を活かし、地場産物（畳表、蚊帳、米、酒など）を水路や陸路を利用して各地へ搬出し、各地の産物を持ち帰り再び各地へ送り出すといった「諸国産物回し」と呼ばれる商法で、活躍しました。

今は、堀にかかる橋からは、両岸に白壁の土蔵が眺められ、往時の繁栄を偲ぶことができます。また、四季折々「春は桜、夏は花菖蒲、秋は紅葉、冬は雪景色」と大変綺麗な景観豊かな観光名所になっています。特に、新町浜周辺は、時代劇やテレビドラマのロケ地として多く使われ、観光客も年々増加しています。

「かわらミュージアム」は、平成7年に建設された八幡瓦を中心に「様々な日本と外国の瓦」が、展示・説明された「珍しい瓦の博物館」です。瓦工場の跡地に建てられ、屋根には24,000枚の瓦が使われています。建物自体が周辺の重伝建地区にとけ込むように建てられています。



中部支部

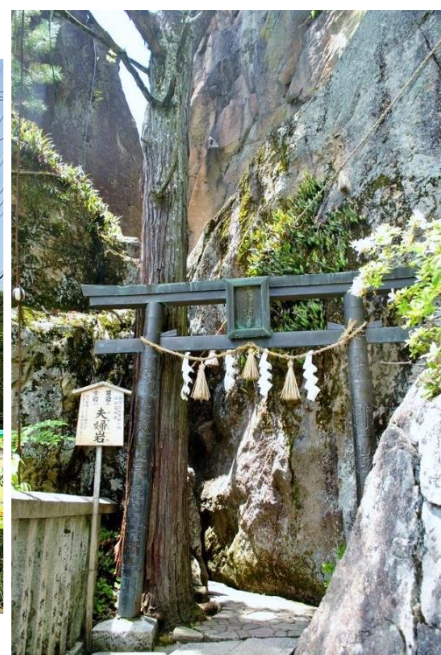
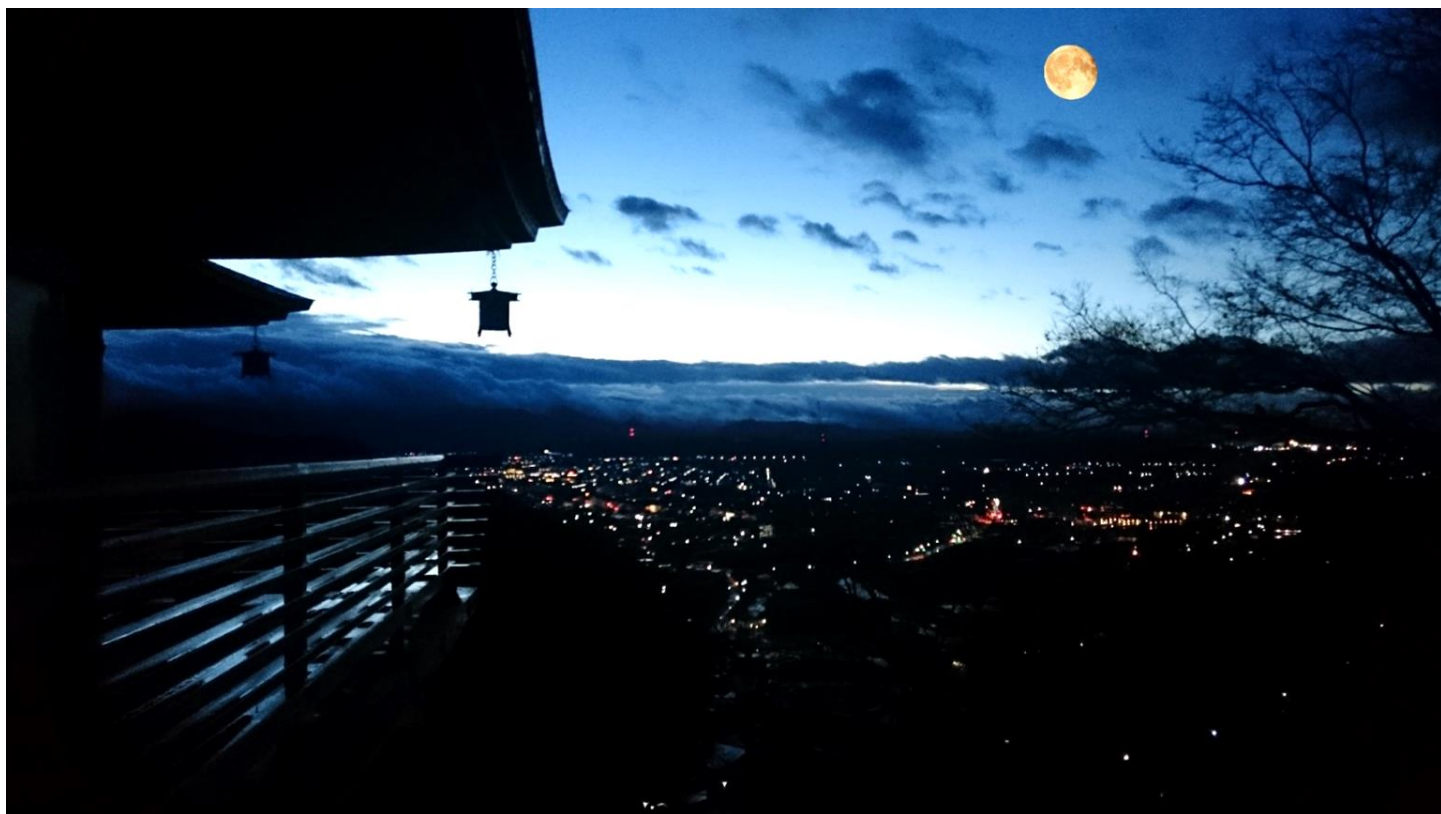
太郎坊宮の観月祭

太郎坊宮では、毎年10月4日頃に観月祭という行事を行っています。

それは、約400年程前に連歌師として有名な、宗祇法師という方が故郷を訪ねたあと太郎坊宮に参拝され、山上より鈴鹿の嶺に昇る中秋の名月を眺めて詠まれたものです。

三日月の頃より待ちし今宵かな
宗祇法師

三日月の頃から待ち焦がれていた、中秋の名月をこの境内より拝むことが出来た喜びを見事に表現された**名句**です。



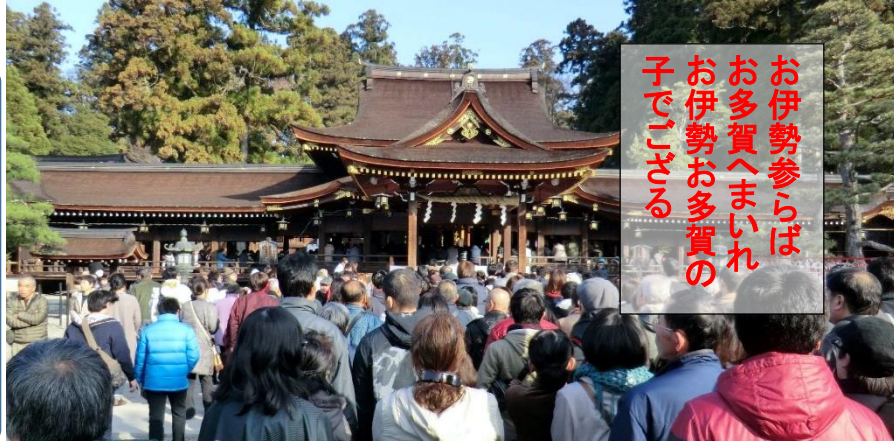
巨石の夫婦岩、12月のお火焚き祭、5月のお田植大祭など人気です。

湖東支部

多賀大社 古例大祭

古くから「お多賀さん」の名で親しまれている大社は、日本最古の書物「古事記」によると、ご祭神の「伊邪那岐大神」「伊邪那美大神」二柱の大神は神代の昔に、初めて夫婦の道を始められ、日本の国土、続いて天照大神をはじめとする八百万の神々をお産みになられました。

この大社で行われる「古例大祭」は毎年4月22日に行われます。

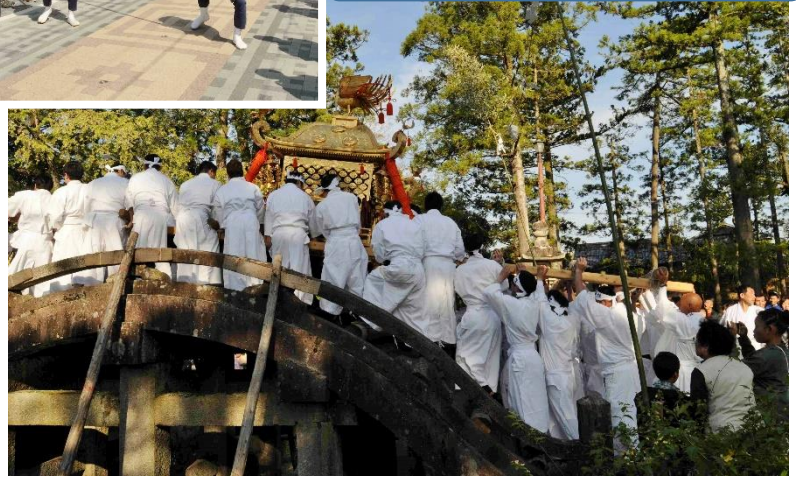


当日は午前八時半から大祭を齋行、午前十時にはお渡りが出発する。その列次は、馬頭人、御使殿を中心に、氏子や崇敬者の騎馬供奉や御神輿や御鳳輦の供奉者など実に大勢の行列が古い町並みが残る多賀大社参道「絵馬通り」を進み「尼子の打籠馬場」に向かう。ここにおいて「富ノ木渡し式」の儀式が行われる。

午後三時半に列次を揃えて本社に出発する、これがいわゆる「本渡し」と呼ばれるもので、祭りの最大の見どころで、行列には馬や神輿に加え、かつては大名行列に見られたという「奴振り」の姿も見られる。

大社境内に「本渡し」を終えた行列が着くと午後五時から宮司ら神職と稚児を中心に、祭りの関係者が本殿を三周して神事を行う「夕日の神事」が行われる。この神事が「多賀大社古例大祭」の締めくくりとなる。

このときには見物客はほとんどおらず、静寂な境内に美しい雅楽の調べが響き渡り、厳粛な空気に包まれ当日の神事は終わってゆく。



このときには見物客はほとんどおらず、静寂な境内に美しい雅楽の調べが響き渡り、厳粛な空気に包まれ当日の神事は終わってゆく。



湖北支部

毎年8月15日に長浜八幡宮で蛇の舞神事が19:00より行われます。

蛇の舞神事が行われる前に剣舞などの奉納行事が17:30から行われています。

長浜八幡宮の「蛇の舞神事」



蛇の舞は長浜市永久寺町の蛇の舞保存会の皆さんによる奉納神事です。

蛇の舞の起源は、永久寺町に古くから言い伝えられております「嫁が淵」という伝説に由来するものでありますが、後年に至り旱魃・雨ごいに際には、永久寺町の八坂神社の放生池にて、その龍を舞わし、雨ごいをするのが習わしとなり、この舞を奉納しますと一両日中に必ず雨が降り旱魃から村を救ったという。

長浜八幡宮に於ける奉納神事は昭和23年より放生池に祀られている竹生島弁財天の分身に奉納される舞です。



全国的に見ても池の中で水中の舞が行われるのはここだけとされています。

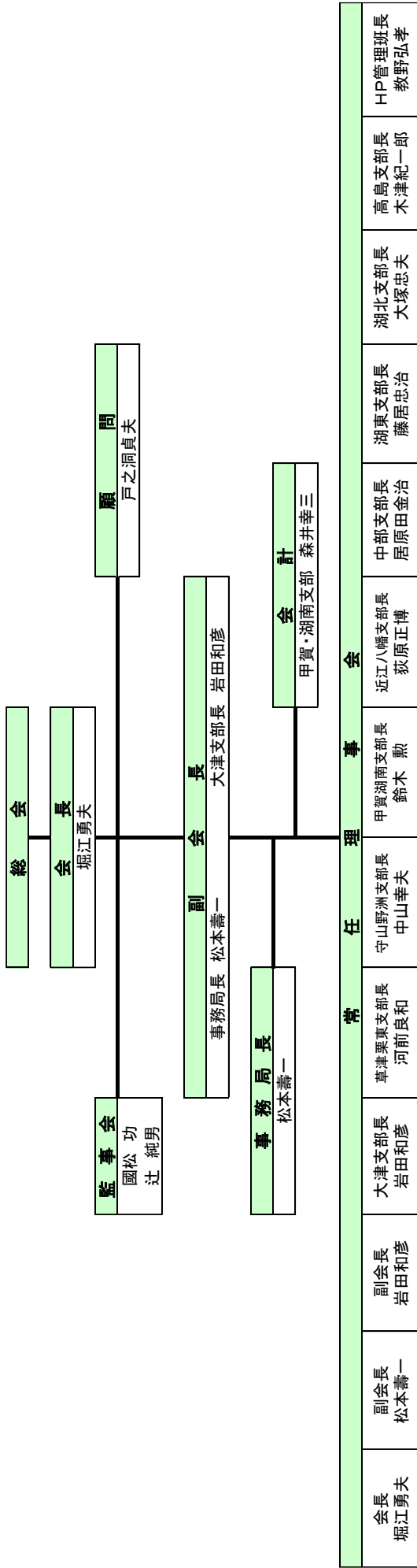
幻想的な雰囲気の中で繰り広げられる蛇の舞は長浜の夏の風物詩の一つです。



平成29年度同窓会本部役員

役職	氏名	卒期・学科	支部	専門部会
顧問	戸之洞 貞夫	20・生活	湖 北	
会 長	堀江 勇夫	30・地文	中 部	地活
副会長	松本 壽一	31・園芸	湖 東	総務
副会長	岩田 和彦	32・陶芸	大 津	総務
事務局長	松本 壽一	31・園芸	湖 東	総務
会 計	森井 幸三	31・地文	甲・湖	地活
常任理事 (支部長+HP管理班長)	岩田 和彦	32・陶芸	大 津	総務
	河前 良和	28・園芸	草・栗	研修
	中山 幸夫	30・地文	守・野	広報部会長
	鈴木 勲	21・スポレク	甲・湖	総務
	荻原 正博	32・陶芸	近 八	地域活動部会長 総務
	居原田 金治	33・健レク	中 部	総務
	藤居 忠治	32・園芸	湖 東	総務部会長
	大塚 忠夫	30・園芸	湖 北	総務
	木津 紀一郎	28・スポレク	高 島	総務
	教野 弘孝	32・陶芸	草・栗	HP管理班長 地活
理 事 (本部理事)	小野 英明	31・スポレク	大 津	広報
	福井かおる	34・健レク	大 津	研修部会長
	大西 隆夫	34・陶芸	草・栗	総務
	教野 弘孝	32・陶芸	草・栗	広報
	高野 克男	32・生活	守・野	総務
	松田 守生	29・陶芸	守・野	研修
	高山 雅史	31・地文	甲・湖	広報
	前田 松栄	30・スポレク	甲・湖	研修
	長谷部 森彦	32・園芸	近 八	広報
	瀧本 初子	32・健レク	近 八	研修
	川原崎 助一郎	33・園芸	中 部	広報
	宮田 郁子	33・健レク	中 部	研修
	佐々木 豊治	26・スポレク	湖 東	研修
	福島 将夫	34・園芸	湖 東	広報
	中嶋 清	28・園芸	湖 北	広報
	木下 納	28・園芸	高 島	広報
江良 幸子	23・陶芸	高 島	研修	
監 事	國松 功	25・園芸	草・栗	
	辻 純男	30・園芸	八 幡	
幹 事	山田 沙世	レイ大草津校指導員		
	瀧本 知佳	レイ大米原校指導員		

平成29年度同窓会組織図



事業部

守山野洲支部	高野克男 松田守生
草津栗東支部	大西隆夫 教野弘孝
大津支部	小野英明 福井かおる
副会長	岩田和彦
副会長	松本壽一
会長	堀江勇夫
甲賀湖南支部	高山雅史 前田松栄
近江八幡支部	長谷部森彦 瀧本初子
中部支部	川原崎助一郎 宮田郁子
湖東支部	佐々木豊治 福島将夫
湖北支部	中嶋清
高島支部	木下 納 江良幸子

総務部会
部長 藤居忠治

岩田和彦	大塚忠夫
高野克男	木津紀一郎
鈴木勲	大西隆夫
萩原正博	藤居忠治
居原田金治	

幹事

草津校指導員	山田 沙世
米原校指導員	瀧本 千佳

研修部会
部長 福井かおる

前田松栄	江良幸子
松田守生	河前良和
瀧本初子	福井かおる
宮田郁子	
佐々木豊治	

サポート隊調整会議委員

草津校	米原校
岩田和彦	藤居忠治
河前良和	大塚忠夫

広報部会
部長 中山幸夫・HP管理班長 教野弘孝

「會報」等編集班

小野英明	中村健一郎
教野弘孝	教野弘孝
中山幸夫	小林修二
高山雅史	甲賀湖南支部
長谷部森彦	近江八幡支部
川原崎助一郎	中部支部
福島将夫	湖東支部
中嶋清	湖北支部
木下 納	高島支部

地域活動部会
部長 萩原正博

堀江勇夫	藤居忠治
教野弘孝	萩原正博
岩田和彦	福井かおる
松本壽一	森井 幸三

滋賀県レイカディアス振興運営委員会委員
委嘱 堀江勇夫

滋賀県後期高齢者医療広域連合委員
委嘱 堀江勇夫

會報第34号編集後記

2017年は、森友・加計問題による安倍総理に対する忖度(そんたく)疑惑に始まり、突然の衆議院解散、自民党圧勝、その中での小池都知事の「希望の党」結成のゴタゴタ騒ぎ、年末には横綱日馬富士の暴力騒動となんと政治やスポーツの騒がしい中であって、私達のレイカディア大学の同窓生は、建学の精神に則り積極的に地域のボランティア活動をしていることは、今年も実施された地域活動事例発表会で如何なく示して頂きました。

この會報には、同窓生の各支部でのボランティア活動や会員が日頃の取組んでいる事や思いがぎっしり詰まっています。私達広報部委員9名が一致協力して、会員の方々の投稿を頂き、出来るだけ分かりやすい紙面とするとともに、カラー写真を出来るだけ多く取り入れるようにしました。どうか、じっくりお読みいただければ、広報部委員一同これほどの喜びはありません。今後とも会員各位のご意見や投稿をお待ちしています。

平成29年度 広報部会 広報部会一同



所管 区分	氏 名	卒校・卒期・学科
本部 会長	堀江 勇夫	米原校・第30期・地域文化
本部広報部会長	中山 幸夫	草津校・第30期・地域文化
本部HP管理班長	教野 弘孝	草津校・第32期・陶芸
大 津	小野 英明	草津校・第31期・スポレク
草津・栗東	教野 弘孝	草津校・第32期・陶芸
守山・野洲	中山 幸夫	草津校・第30期・地域文化
甲賀・湖南	高山 雅史	草津校・第31期・地域文化
近江八幡	長谷部 森彦	米原校・第32期・園芸
中 部	川原崎 助一郎	米原校・第33期・園芸
湖 東	福島 将夫	米原校・第34期・園芸
湖 北	中嶋 清	米原校・第28期・園芸
高 島	木下 納	米原校・第28期・園芸





草津校



米原校

**滋賀県レイカディア大学同窓会
「會報」第34号**

発行：平成30年1月1日

編集：滋賀県レイカディア大学同窓会
同窓会事務局

(滋賀県レイカディア大学本部)

〒525-0072 草津市笠山町七丁目8-138

TEL 077-567-3939